



DEEBOT™ **OZMO 18** +

取扱説明書/Instruction Manual

JA	取扱説明書.....	2
EN	Instruction Manual	36

Live Smart.Enjoy Life.

説明書に記載されていない状況が発生した場合は、サポートセンターにご連絡ください。専門スタッフがご質問にお答えします。

製品の特長や製品紹介ビデオは、WEB サイトに掲載しています。<http://www.ecovacs-japan.com>

本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

DEEBOT をお選びいただきありがとうございました！

内容物

1. 安全に関する重要注意事項.....	4
2. パッケージ内容	7
3. 操作およびプログラミング.....	12
4. メンテナンス.....	19
5. インジケータライト	28
6. トラブルシューティング	29
7. 技術仕様	35

1. 安全に関する重要注意事項

安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、すべての注意事項をお読みください

この取扱説明書は保管してください



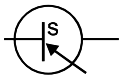



1. 本製品は、身体能力、感覚能力、または知力に障がいをお持ちの方、経験や知識の少ない方（お子様を含む）の使用を想定していません。ただし、上記の使用者の安全について責任を負う方により、本製品の使用方法に関する指導または説明を受けている場合には、お使いいただけます。
2. お子様が本製品を使って遊ばないようにご注意ください。
3. 掃除する領域内に段差や階段等の落ちる可能性がある場所では、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまづかないように注意してください。
4. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
5. ご使用環境で電源の電圧が、自動回収ステーションに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
6. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
7. メーカーで推奨しているバッテリーおよび自動回収ステーションのみを使用してください。非充電バッテリーは使用できません。バッテリーに関する詳細は、仕様記載部分をご確認ください。
8. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けないままの状態で使用しないでください。
9. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
10. 極端な高温環境または低温環境（-5℃未満または40℃超）では使用しないでください。
11. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動作している部位に近づけないでください。
12. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。

13. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
14. 本製品に石、大きな紙、その他詰まる可能性のある物体を吸わせないでください。
15. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど燃焼性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
16. タバコ、マッチ、熱を持った灰、その他発火の原因となる可能性のある物を本製品に吸わせないでください。
17. ほこりの吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほこり、糸くず、髪、その他空気の流れを減らす可能性のある物体がたまらないようにしてください。
18. 電源コードが損傷しないように注意してください。電源コードで本製品や自動回収ステーションを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
19. 電源コードが損傷している場合には、危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
20. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。本製品や自動回収ステーションが適切に動作しない場合、または落下、損傷、屋外放置、水濡れなどがあった場合は、使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。
21. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。本製品や自動回収ステーションが適切に動作しない場合、または落下、損傷、屋外放置、水濡れなどがあった場合は、使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。
22. 本製品はメンテナンスや保守作業前に、電源スイッチをオフにしてください。
23. 自動回収ステーションの清掃や保守作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。
24. 本製品を処分する場合は、バッテリーを取り外す前に、本製品を自動回収ステーションから外して電源スイッチをオフにしてください。

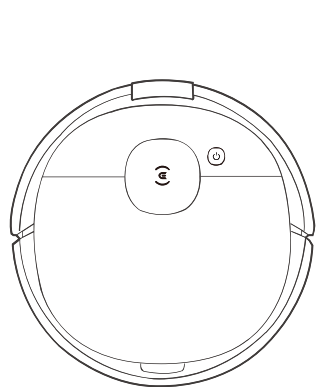
25. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外し、ご使用環境の法規制に従って、廃棄する必要があります。
26. 使用済のバッテリーは、ご使用環境の法規制に従って廃棄するようにしてください。
27. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
28. 長期間自動回収ステーションを使用しない時は、電源コードをコンセントソケットから外してください。
29. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。本製品の故障または使用上で生じたお客様の損害については、責任を負いかねます。
30. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。ロボットのバッテリーの交換については、サポートセンターまでお問い合わせください。
31. 長期間ロボットを使用しない場合には、ロボットの電源をオフにし、自動回収ステーションから外して保管してください。
32. **警告：**バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプター CH1918、またはアクセサリとして別売りの CH1822 を必ず使用してください。

高周波（RF）曝露に関する要件を満たすために、本機器の動作中は本機器と人の間の距離を 20 cm 以上離れたままにする必要があります。

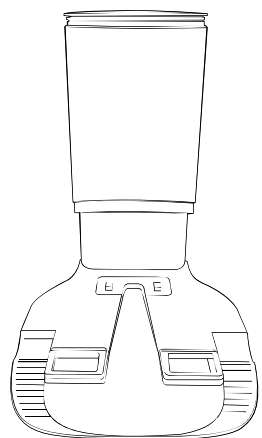
要件を順守するために、この距離よりも近い場所での作業はお勧めしません。この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と同じ場所に設置しないでください。

	クラス II
	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内でのみ使用
	直流
	交流

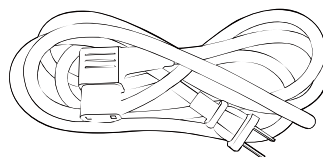
2. パッケージ内容 / 2.1 パッケージ内容



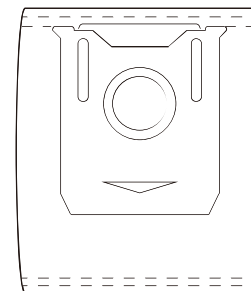
掃除機本体



自動ゴミ収集スタンド
(Auto-Empty)



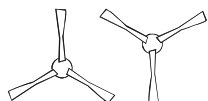
電源コード



交換用エコ紙パック



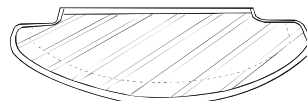
取扱説明書



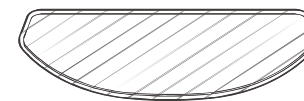
サイドブラシ



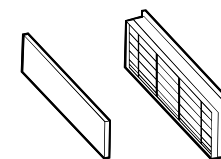
クリーニングモップ
プレート



クリーニングモップ（水
洗い・繰り返し使用可能
タイプ）



クリーニングモップ
（使い捨てタイプ）

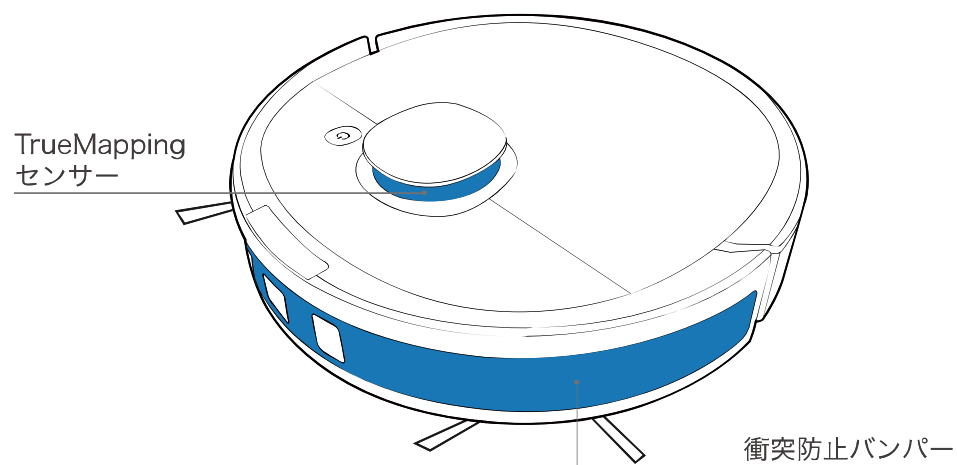
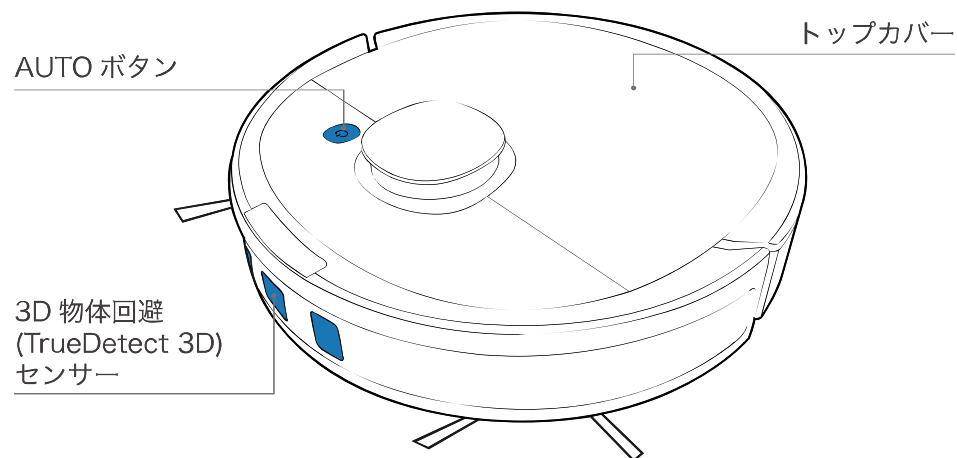


高効率フィルターおよ
びスポンジフィルター

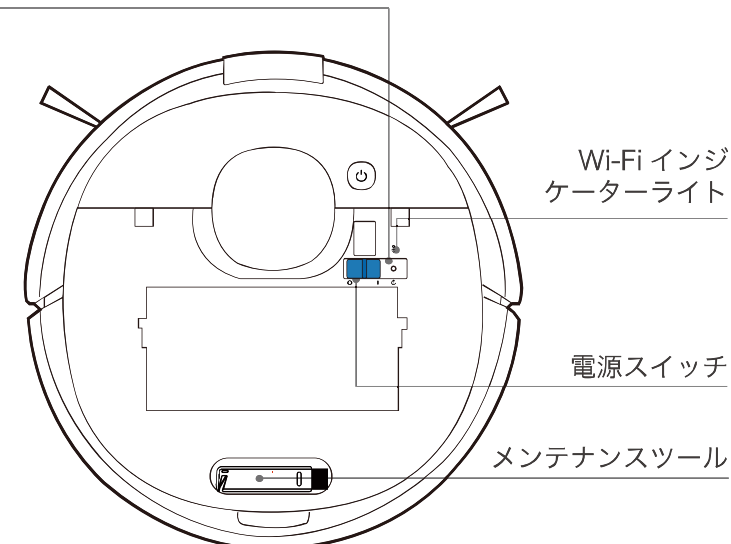
注：図は参考用で、実際の製品の外観とは異なる場合があります。
製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

2. パッケージ内容 / 2.2 製品名称

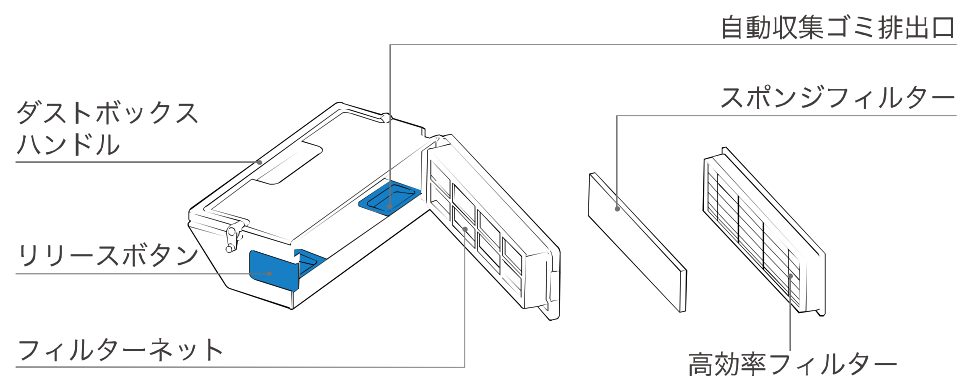
掃除機本体



リセットボタン



自動ゴミ収集ダストボックス



底面図

充電コネクタ

カーペットセン
サー

メインブラシ

回転ホイール

サイドブラシ

駆動ホイール

落下防止センサー

メインブラシリ
リースボタン

水タンク

排水口

落下防止センサー

自動ゴミ収集スタンド (Auto-Empty)

自動ゴミ収集スタンド
インジケータライト

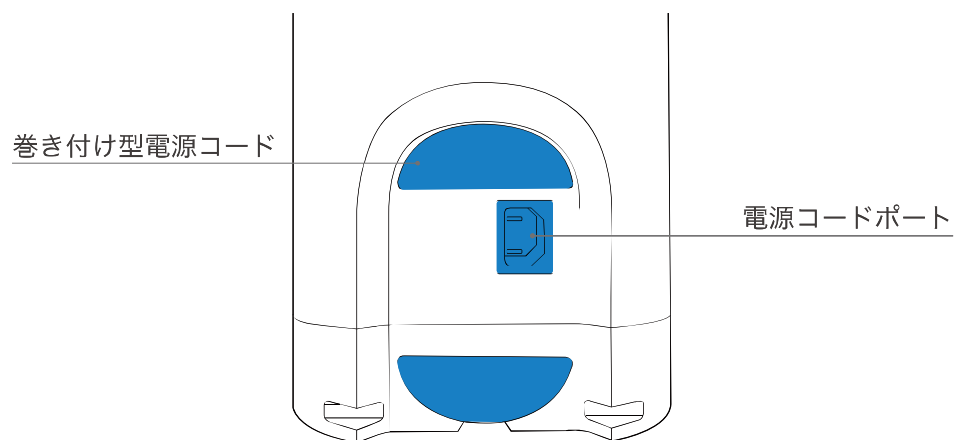
赤外線信号発信部

自動ゴミ収集スタンド
ゴミ吸引口

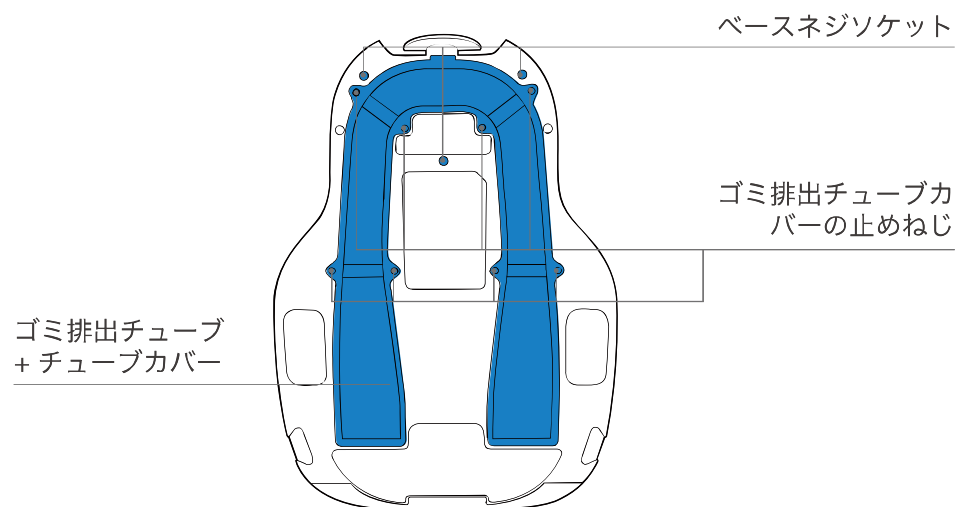
ふたリリースボタン

自動ゴミ収集スタンド
充電コネクタ

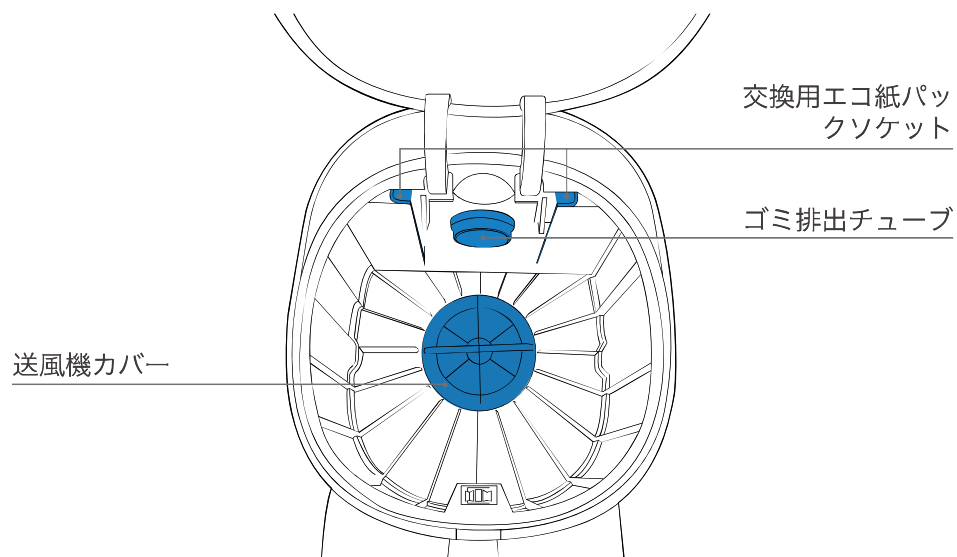
自動ゴミ収集スタンド（背面）



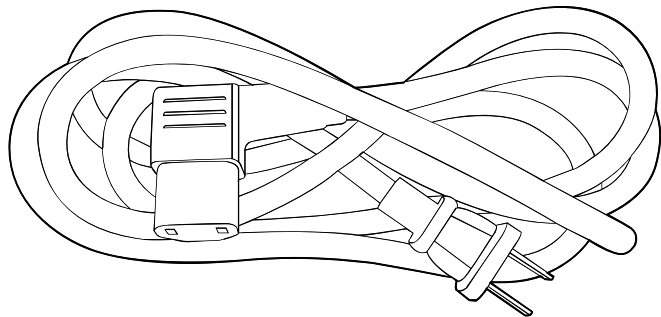
自動ゴミ収集スタンド（底部）



自動ゴミ収集スタンド（上部）



電源コード

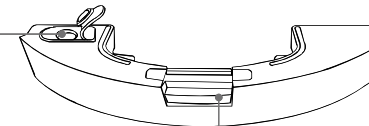


水タンク

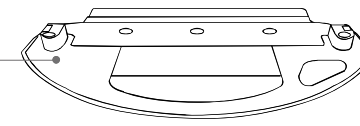
水注入口

クリーニングモップ
レート

クリーニングモップ

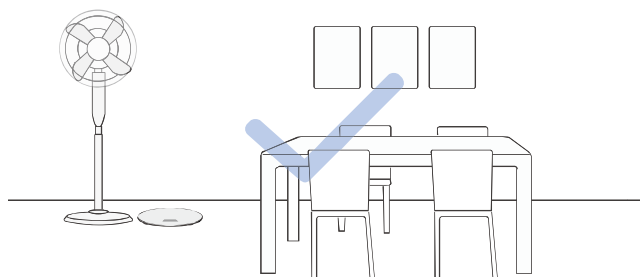


タンクリリースボタン

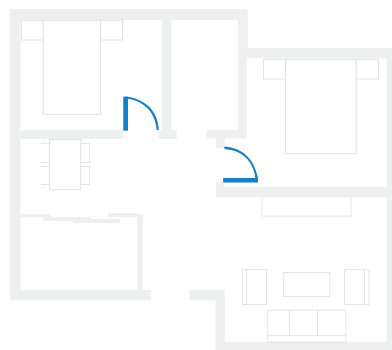


3. 操作およびプログラミング / 3.1 清掃前の注意

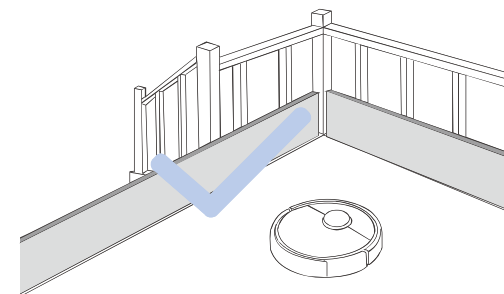
清掃する領域を片付けて椅子などの家具を適切な場所に置いてください。



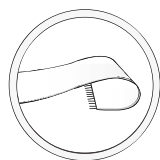
初めてご利用いただく際には、DEEBOT が家の中を十分に探索できるように、すべての部屋のドアが開いていることを確認してください。



段差を検知できない場合、落下を防止するため段差の縁に囲いを置いてください。



清掃効率を向上させるため、コード、衣類、スリッパなど、床の上の物を片付けてください。



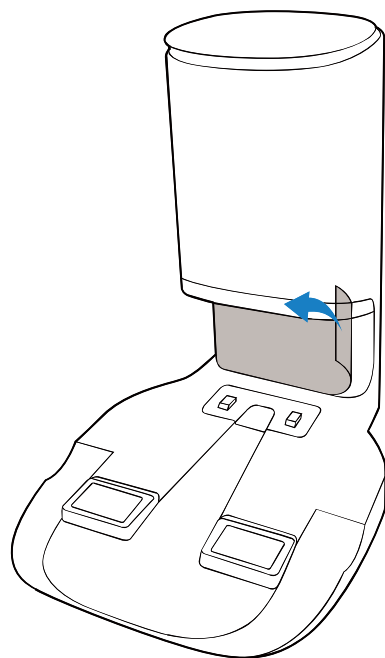
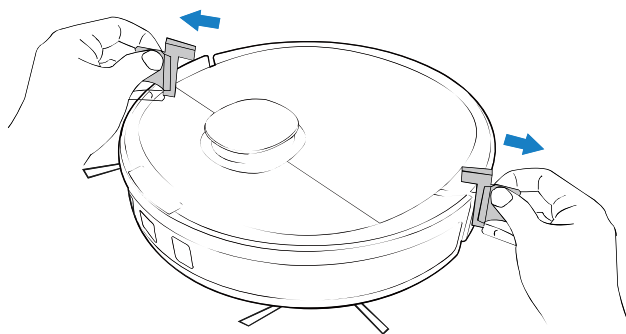
本製品を敷物の上で使用する場合は、敷物の端を下に折り込んでください。



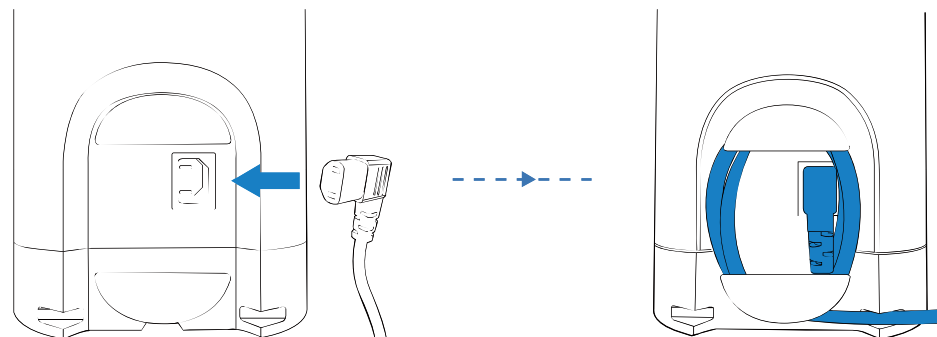
廊下などの狭い場所に立たないでください。また、検知センサーを遮らないようにしてください。

3. 操作およびプログラミング / 3.2 クイックスタート

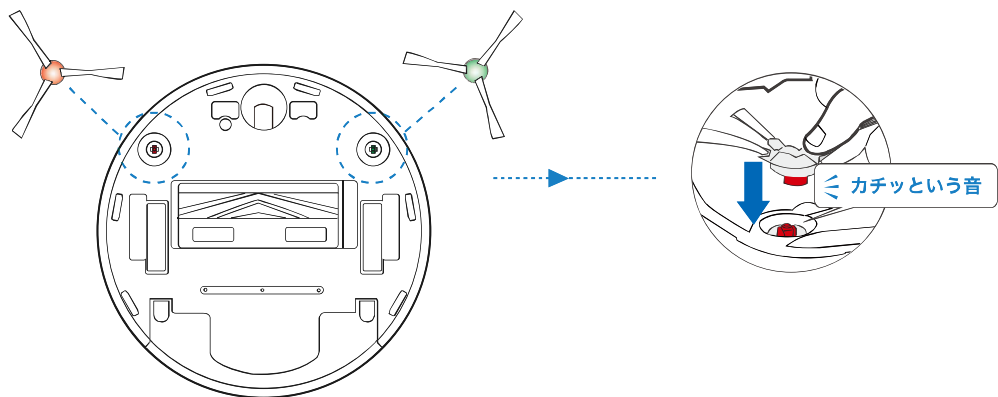
① 保護フィルムの取り外し



② 自動ゴミ収集スタンドの組み立て

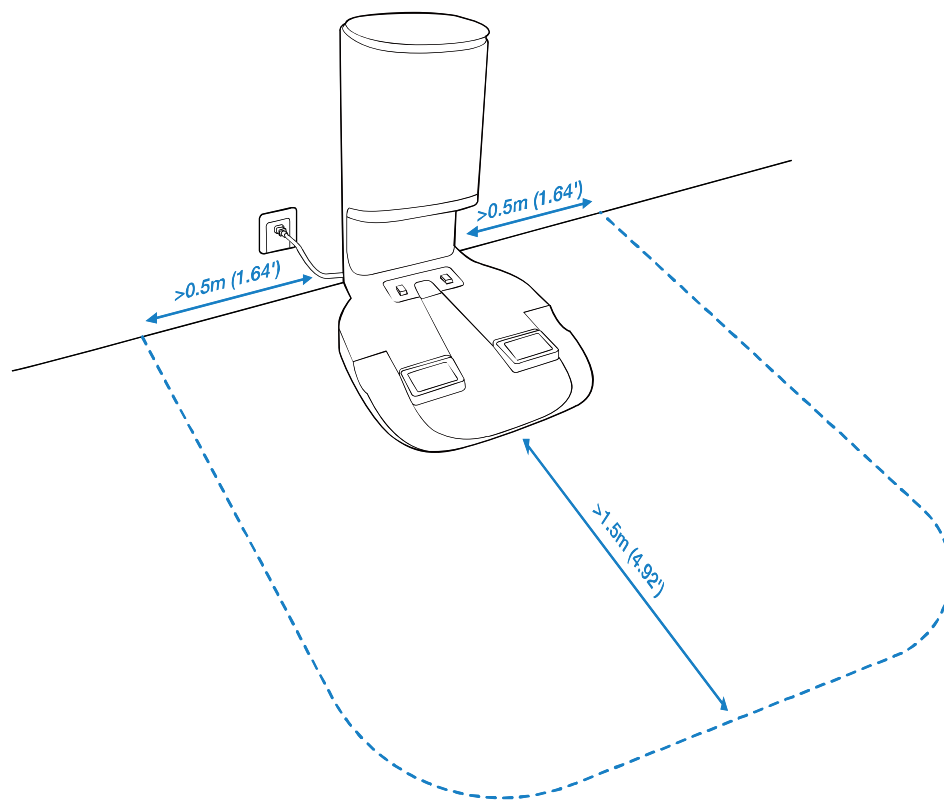


③ サイドブラシを取り付けます

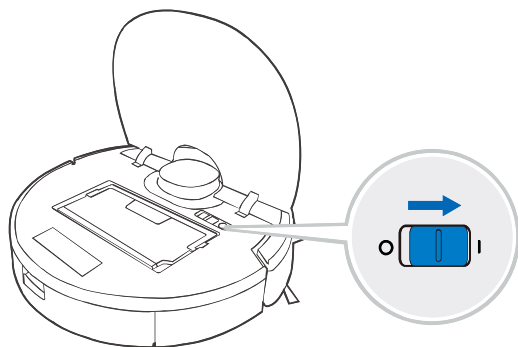


3. 操作およびプログラミング / 3.3 DEEBOT の充電

① 自動ゴミ収集スタンドの設置



2 電源を入れる

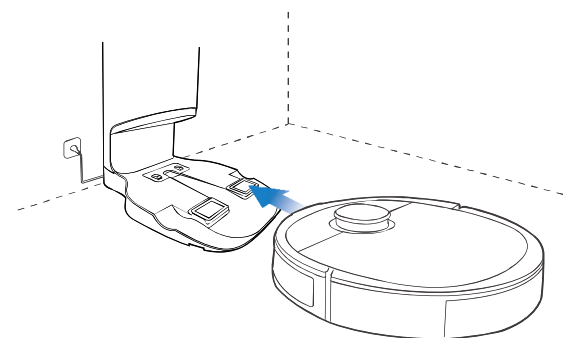


注：I = オン、O = オフ

❗ 電源がオフのときは DEEBOT を充電できません。

3 DEEBOT の充電

本体を充電する前に、タンクに残っている水を捨て、タンクとクリーニングモッププレートを取り外します。
DEEBOT の充電中には⏻が点滅します。DEEBOT がフル充電になると⏻が消灯します。



3. 操作およびプログラミング / 3.4 ECOVACS HOME アプリ

利用可能なすべての機能を利用するには、ECOVACS HOME アプリを使用して DEEBOT を制御することをお勧めします。

開始する前に、次のことを確認してください。

- ・ ご使用の携帯電話が Wi-Fi ネットワークに接続されている。
- ・ ルーターで 2.4GHz 帯のワイヤレス信号が有効になっている。
- ・ DEEBOT の Wi-Fi インジケータライトがゆっくり点滅している。



Wi-Fi インジケータライト

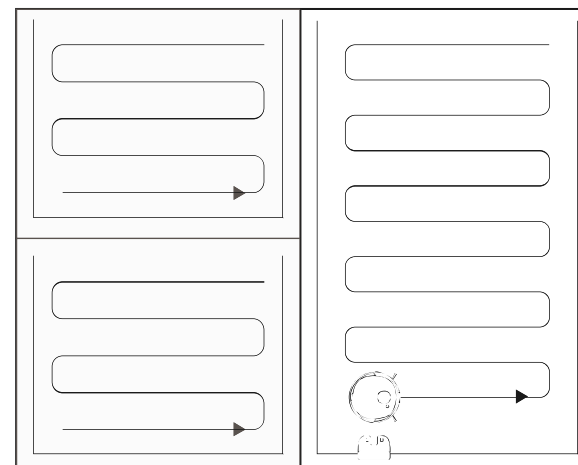
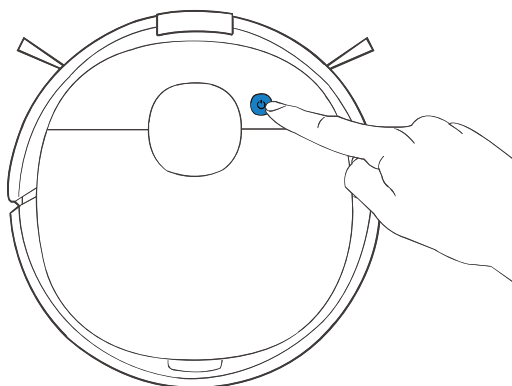
	ゆっくり点滅	Wi-Fi に接続されていないか、Wi-Fi 接続を待機中
	すばやく点滅	Wi-Fi ネットワークに接続中
	点灯	Wi-Fi ネットワークに接続済み

ヒント：
Wi-Fi セットアッププロセス中に問題が発生した場合は、このマニュアルの「トラブルシューティング」>「Wi-Fi 接続」の項を参照してください。

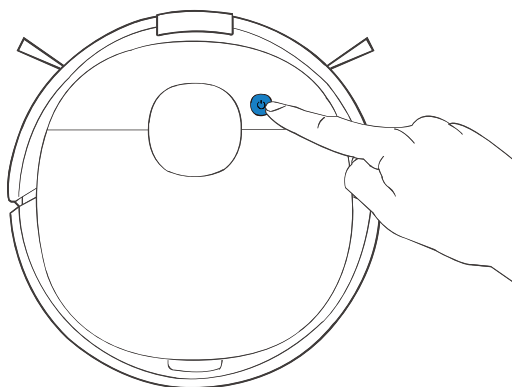
3. 操作およびプログラミング / 3.5 DEEBOT の操作

初回清掃時は DEEBOT を監視し、問題が発生した場合ご対応ください。

1 清掃開始



② 一時停止

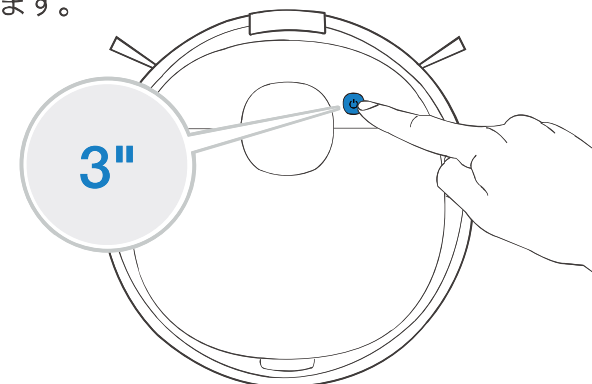


注：掃除機本体が一時停止してから数分経過すると、コントロールパネルが消灯します。掃除機本体をウェイクアップするには、AUTOモードボタンを押します。

③ 充電へ戻る

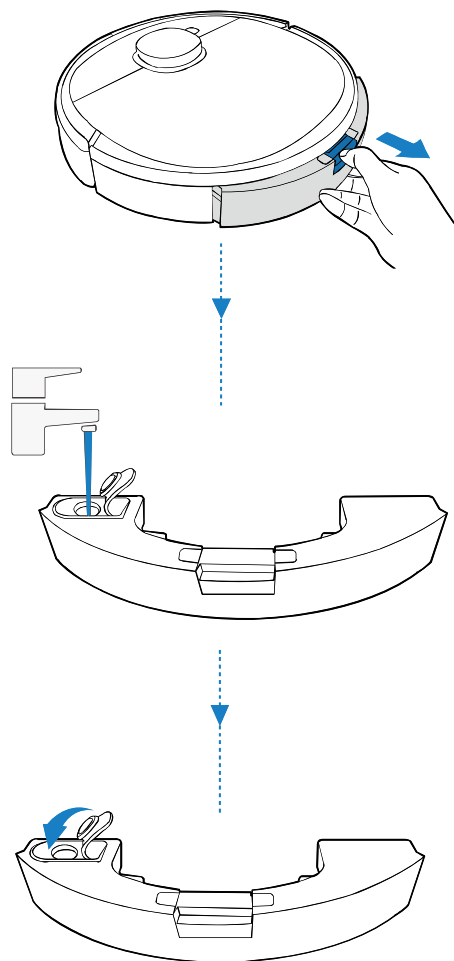
⏻を 3 秒間押し続けると、DEEBOT が自動ゴミ収集スタンドに戻ります。

* 自動回収ステーションが電源に接続されている場合、DEEBOT は自動的にステーションに戻り、充電して必要に応じてダストボックスを空にします。

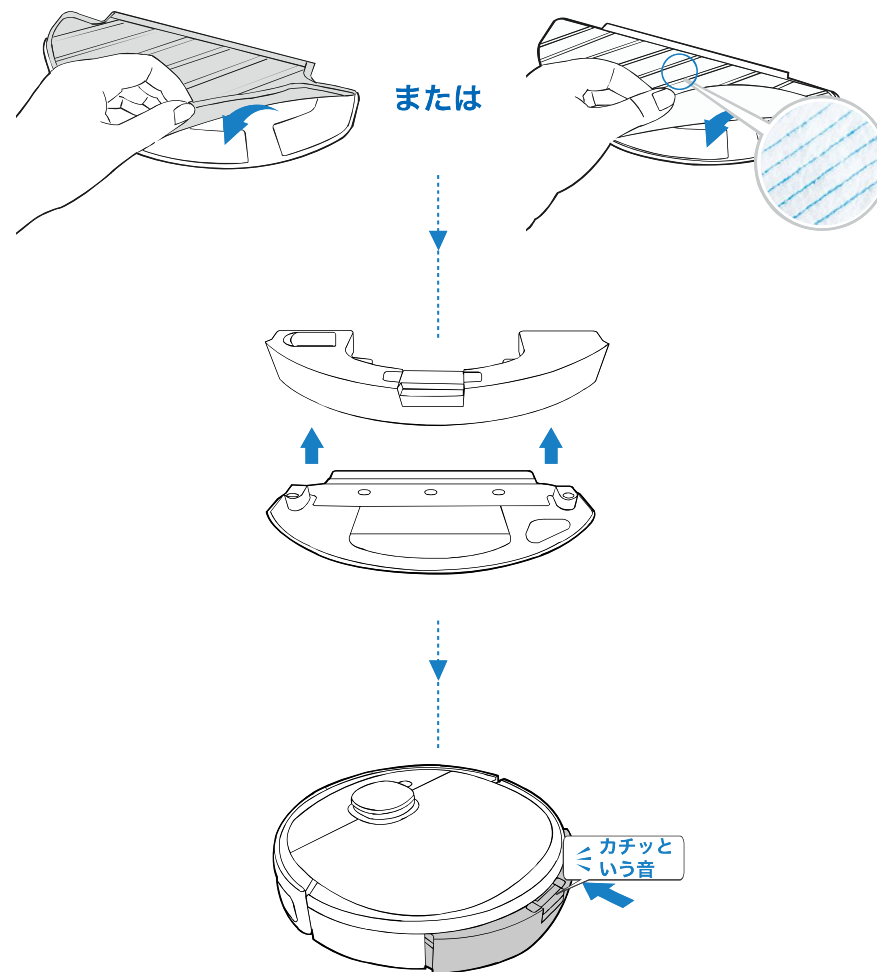


3. 操作およびプログラミング / 3.6 OZMO モップシステム

- ① **注：**タンクの使用寿命を延ばすため、OZMO モップシステムには精製水または軟水を使用することをお勧めします。



- ② **注：**モップ掛け時、DEEBOT は自動でカーペットを検知して回避します。カーペットを清掃する必要がある場合は、まずクリーニングモッププレートを取り外してください。



* 集中的なモップ掛け性能を提供する電気振動モップパックもご購入いただけます。その他の付属品をお探しの際は、www.ecovacs.com/global をご覧ください。

4. メンテナンス / 4.1 定期メンテナンス

DEEBOT の性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンス作業や部品の交換を実行してください。

ロボット 部品	メンテナンス頻度	交換頻度
使い捨てクリーニングモップ	/	使用後毎回交換してください
洗って繰り返し使えるマイクロファイバ ー製クリーニングモップ	使用後毎回	50回洗浄後
交換用エコ紙パック	/	ダストバッグは、インジケータライト / ECOVACS HOMEアプリの指示に従って交換する 必要があります。
水タンク / クリーニングモッププレート	使用後毎回	/
サイドブラシ	2週間に1回	3～6ヵ月ごと
メインブラシ	週に1回	6～12ヵ月ごと
スポンジフィルター／高効率フィルター	週に1回	3～6ヵ月ごと
3D物体回避 (TrueDetect™ 3D) セン サー 回転ホイール 落下防止センサー バンパー 充電コネクタ 自動ゴミ収集スタンド	週に1回	/

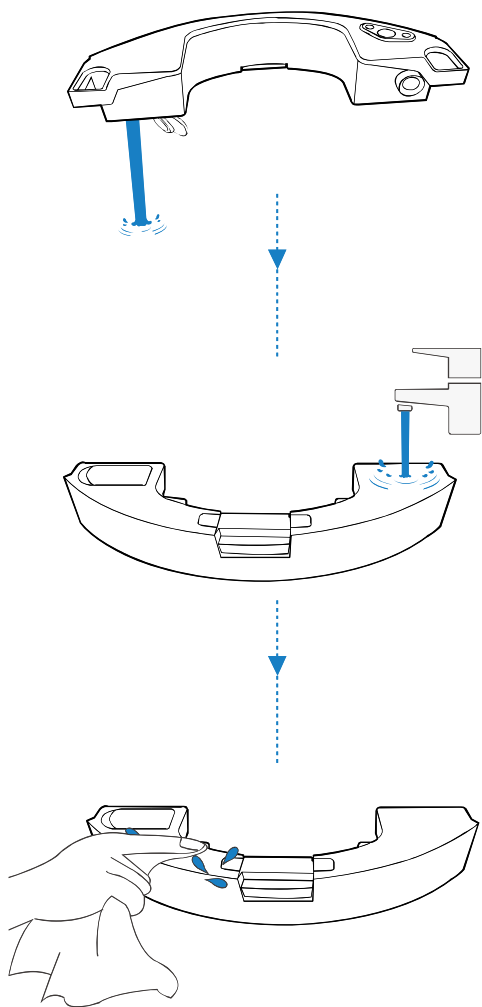
掃除機本体のメンテナンス作業を実行する際は、電源をオフにして自動回収ステーションから外してください。

付属のメンテナンスツールを使用すると、簡単にお手入れすることができます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。

注：ECOVACS では、さまざまな交換用部品および付属品を製造しています。交換部品の詳細については、サポートセンターまでお問い合わせください。

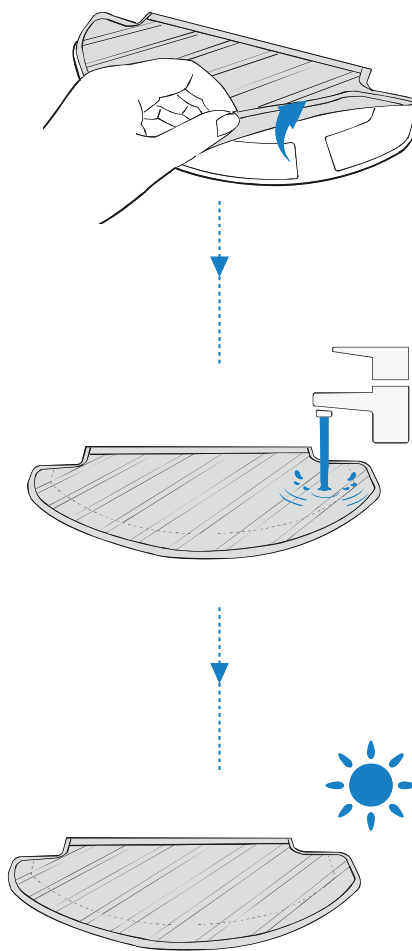
4. メンテナンス / 4.2 OZMO モップシステム

1

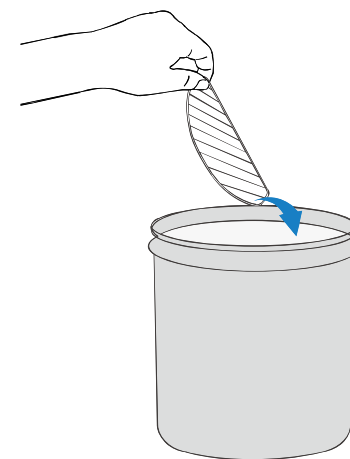


2

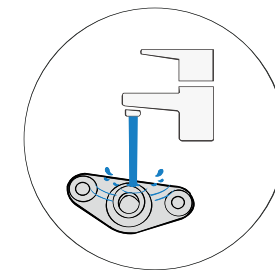
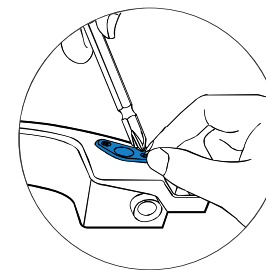
洗って繰り返し使えるマイクロファイバー製クリーニングモップ



使い捨てクリーニングモップ

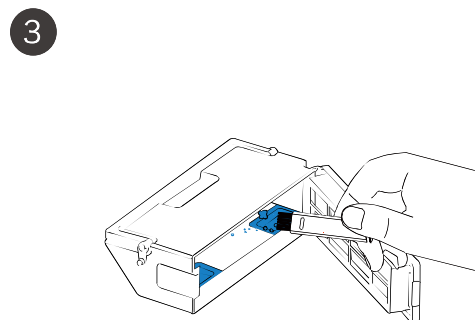
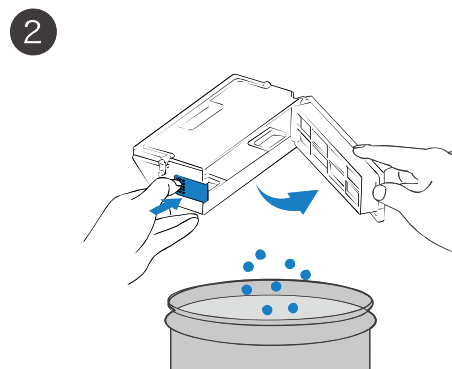
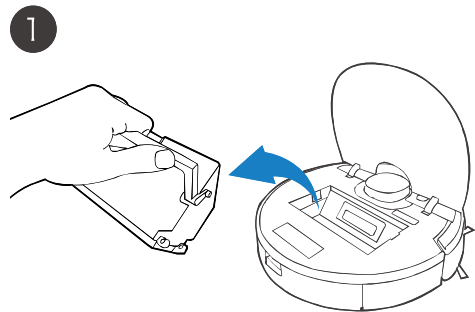


! タンク下部にある水注入口のフィルターが詰まっている場合は、掃除してください。

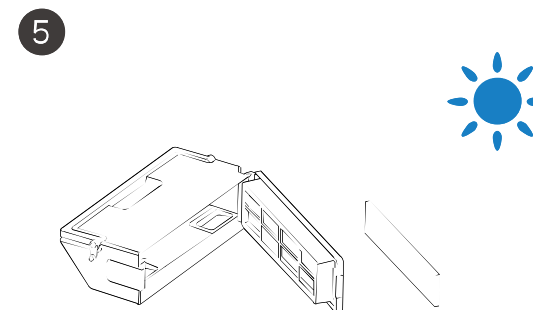
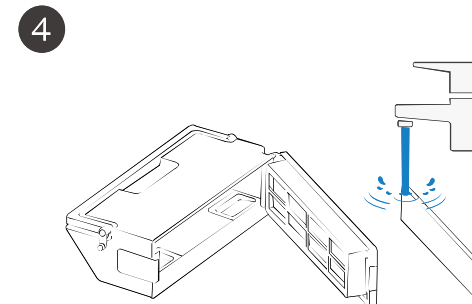
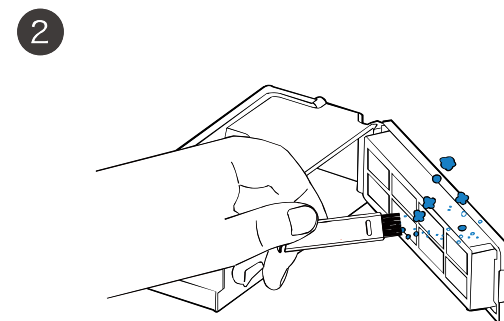
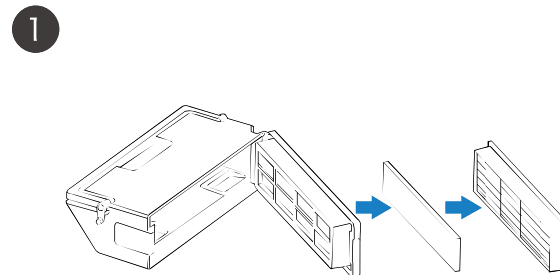


4. メンテナンス / 4.3 自動収集ダストボックスとフィルター

ダストボックス

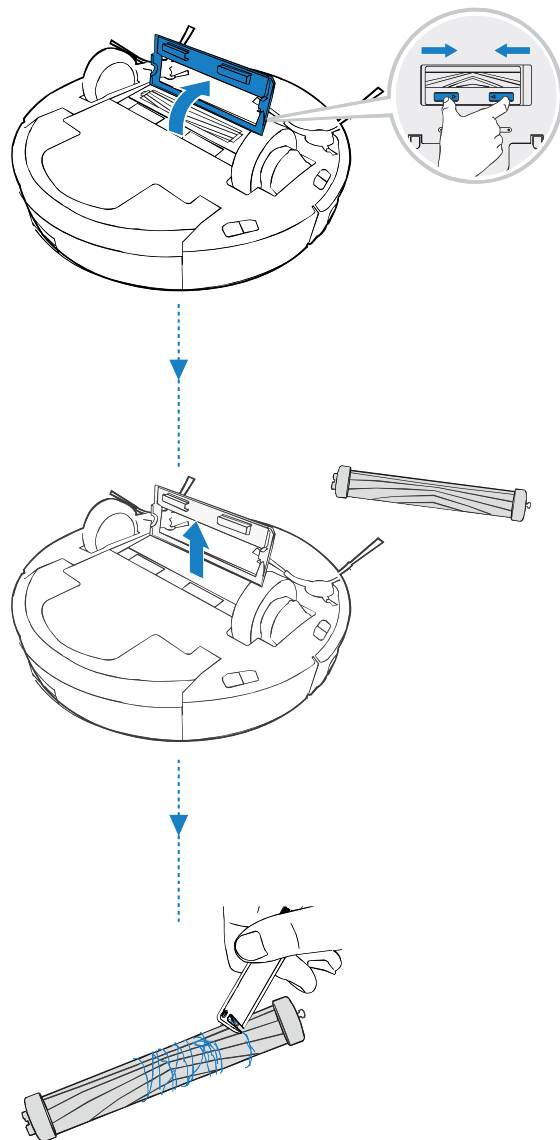


フィルター

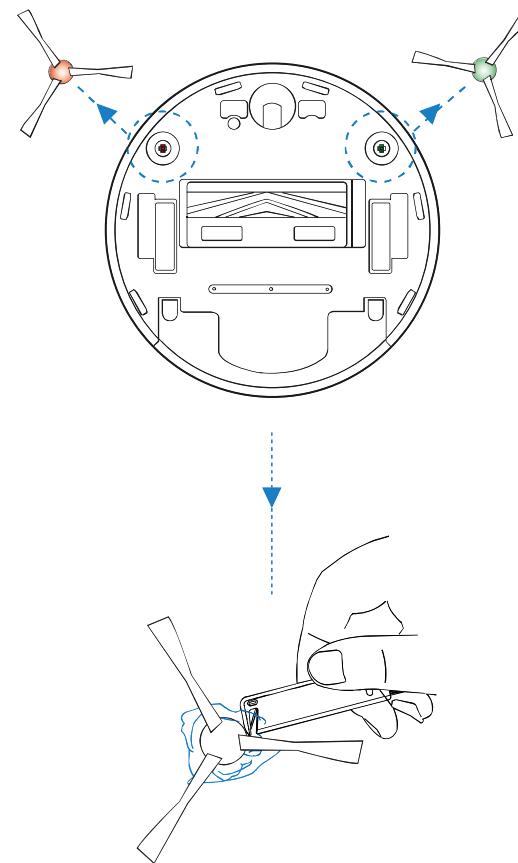


4. メンテナンス / 4.4 メインブラシとサイドブラシ

メインブラシ



サイドブラシ

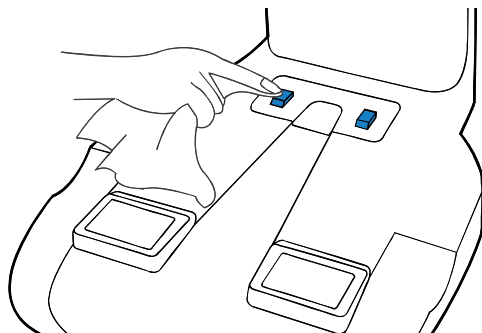


4. メンテナンス / 4.5 自動ゴミ収集スタンド

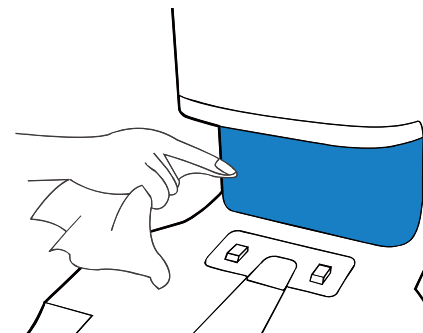
注：自動ゴミ収集スタンドのクリーニングとメンテナンスを行う前に、最初に電源プラグを抜いてください。

* 適切に維持管理するために、清潔な乾いた布で拭き、洗剤やクリーングスプレーは使用しないでください。

自動ゴミ収集スタンドの充電コネクタ

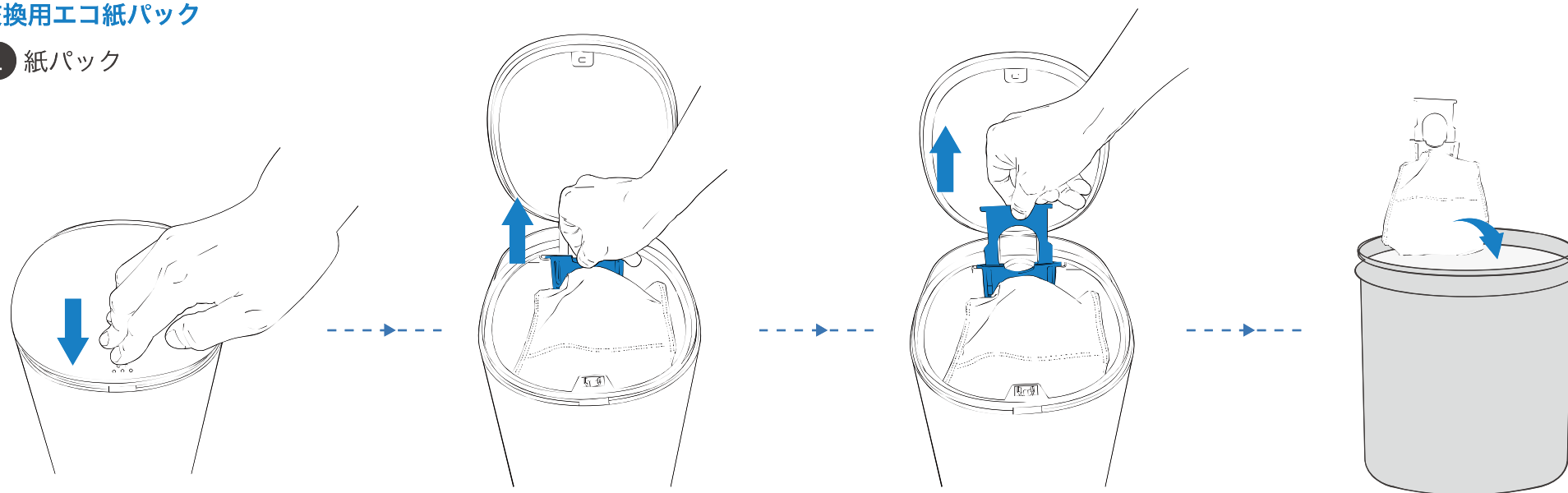


赤外線信号発信部



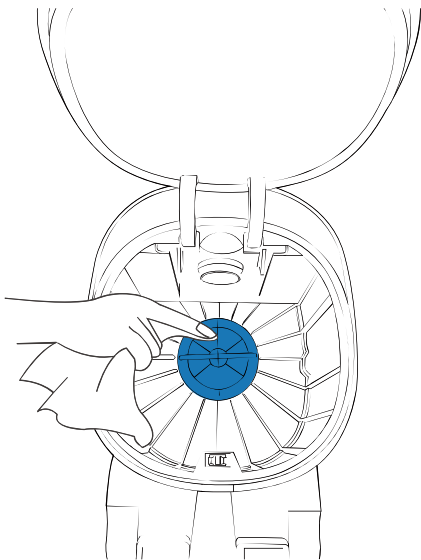
交換用エコ紙パック

① 紙パック

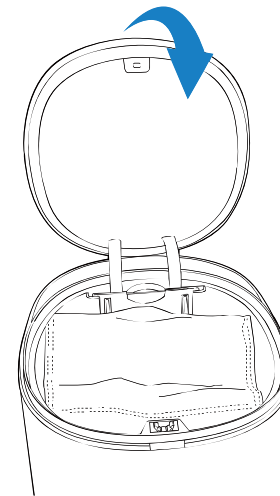


* 紙パックはパックハンドで密閉されているため、ゴミが漏れることはありません。

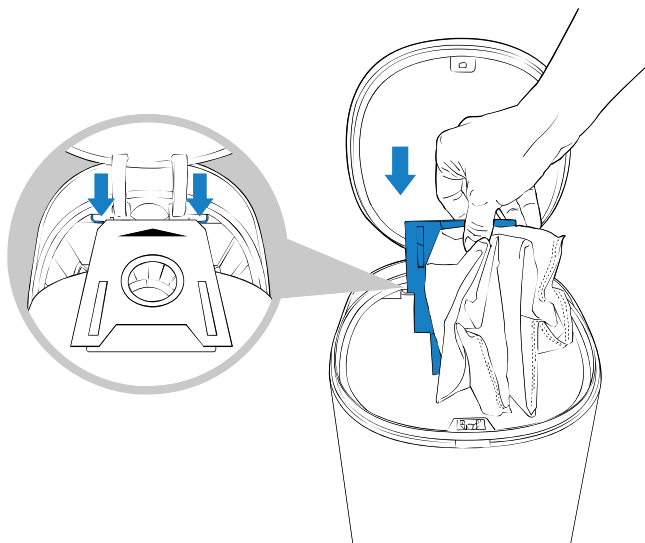
2 送風機カバーの清掃



4 紙パックのふたを閉じる

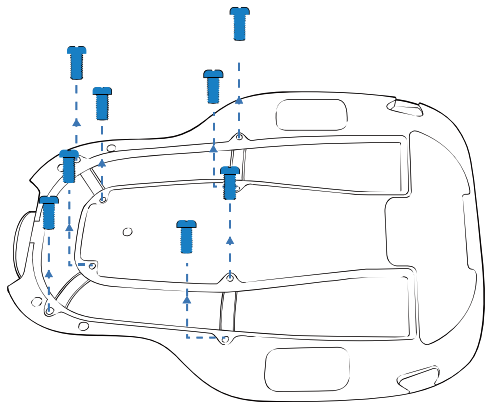


3 紙パック

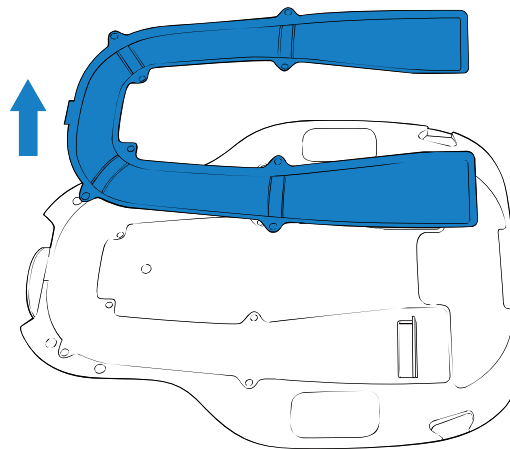


ゴミ排出チューブ

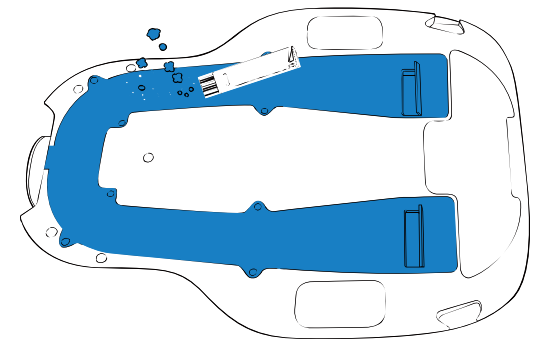
ゴミ排出チューブカバーの
ネジを緩める



ゴミ排出チューブカバーの
取り外し



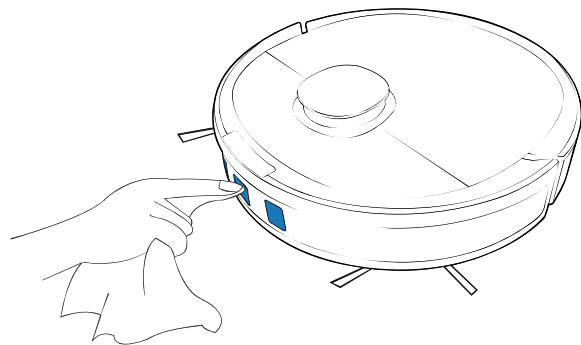
ゴミ排出チューブの清掃



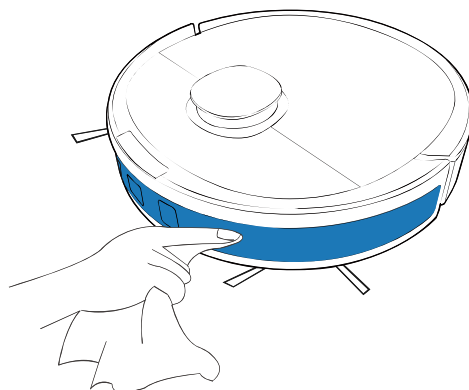
4. メンテナンス / 4.6 その他の部品

注： 掃除機本体の充電コネクタおよび自動ゴミ収集スタンドの充電コネクタを清掃する際は、電源をオフにして自動ゴミ収集スタンドから外してください。

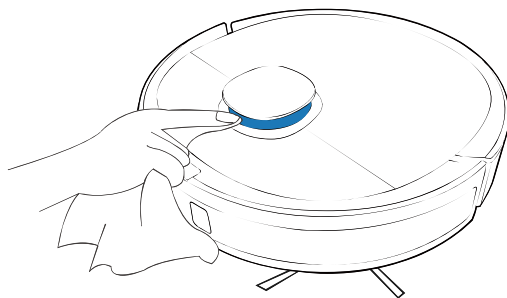
1



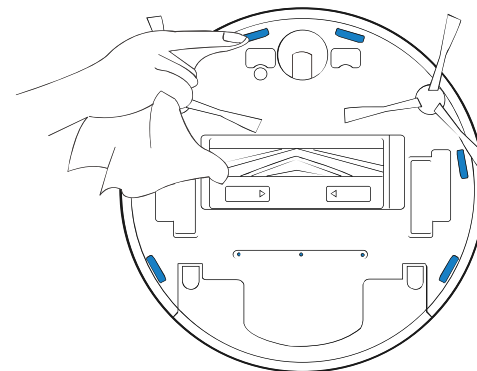
2



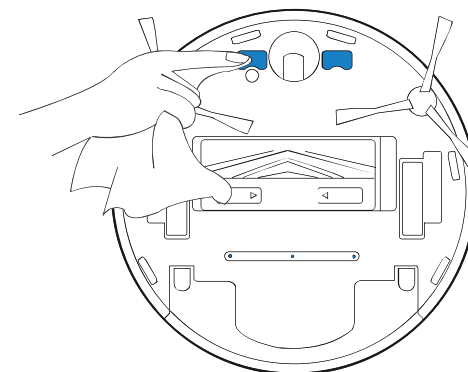
3



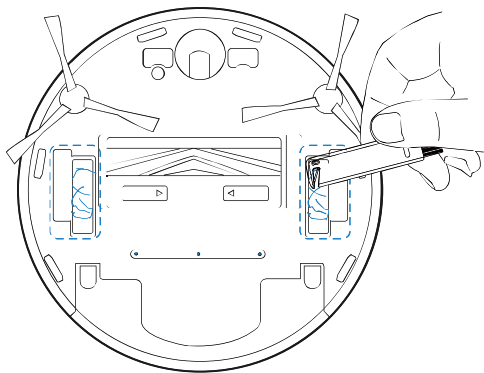
4



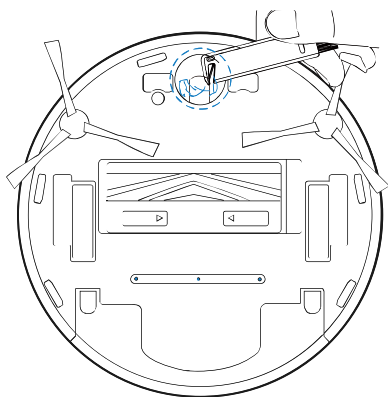
5



6

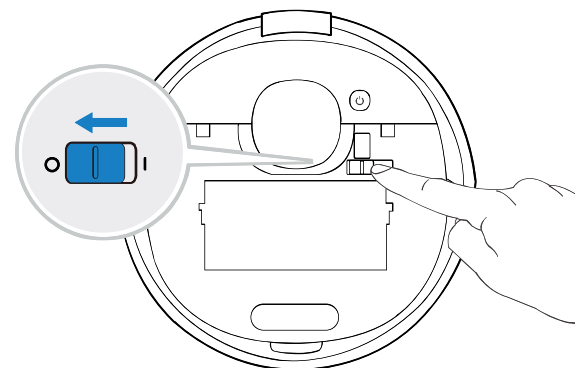


7



4. メンテナンス / 4.7 保管

DEEBOT をしばらく使用しない場合は、保管する前に DEEBOT を完全に充電し、電源をオフにしてください。バッテリーの消耗を防ぐため、1.5 カ月ごとに DEEBOT を充電してください。



注: DEEBOT が吸引やブラシの動作を行っていないときには、電源を入れたまま充電することをお勧めします。

5. インジケータライト

DEEBOT は、インジケータライトと音声で問題を知らせます。詳しいサポートについては、ECOVACS HOME アプリとオンライン Web サイトを参照してください。

インジケータライト	シナリオ
AUTO モードボタンが白色に点灯	本体が清掃中
	本体が清掃中に一時停止
AUTO モードボタンが白色で点滅	本体が充電中
	本体が起動中
	本体の位置変更中
AUTO モードボタンが赤色に点灯	本体のバッテリー残量が低下
AUTO モードボタンが赤色で点滅	本体で問題が発生

6. トラブルシューティング / 6.1 トラブルシューティング

番号	問題	考えられる原因	解決方法
1	DEEBOT が充電されない。	掃除機本体の電源スイッチがオンになっていない可能性があります。	掃除機本体の電源スイッチをオンにしてください。
		DEEBOT が自動回収ステーションに接続されていない可能性があります。	本体の充電コネクタが自動回収ステーションピンと接触しているかを確認してください。
		電源コードが自動回収ステーションに接続されていない可能性があります。	電源コードが自動回収ステーションにしっかり接続されていることを確認してください。
		自動回収ステーションが電源に接続されていない可能性があります。	自動回収ステーションが電源に接続されていることを確認してください。
		バッテリーが完全に放電されている可能性があります。	カスタマーケアにお問い合わせください。
2	DEEBOT が自動ゴミ収集スタンドに戻れない。	自動ゴミ収集スタンドが正しく設置されていない可能性があります。	自動ゴミ収集スタンドを正しく設置するには、セクション 3.2 を参照してください。
		自動ゴミ収集スタンドが正しく接続されていない可能性があります。	自動ゴミ収集スタンドが正しく接続されていることを確認してください。
		清掃中に自動ゴミ収集スタンドが手動で移動された可能性があります。	清掃中は自動ゴミ収集スタンドを移動しないことをお勧めします。
		DEEBOT が 90 分以上停止している可能性があります。	DEEBOT を 90 分以上停止しないようにすることをお勧めします。
		DEEBOT が自動ゴミ収集スタンドから掃除機を開始していない可能性があります。	DEEBOT が自動ゴミ収集スタンドから掃除を開始するようにしてください。
3	清掃中に動かなくなる。	DEEBOT に床の上の物（電源コード、カーテン、敷物の縁など）が絡まっている可能性があります。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが外れない場合は、手で障害物を取り除き、再起動してください。
		床との隙間が本体と同じくらいの高さである家具の下で掃除機本体が動けなくなっている可能性があります。	囲いを置か、ECOVACS HOME アプリでバーチャルボーダーを設定してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
4	清掃が終了する前に自動ゴミ収集スタンドに戻ってしまう。	床面や部屋の複雑さ、清掃モードによって清掃時間が変化します。バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体が自動的に充電モードに切り替わり、自動ゴミ収集スタンドに戻って充電を行います。	ECOVACS HOME アプリで連続清掃機能をオンにしてください。連続清掃機能を有効にすると、完了していない清掃サイクルを DEEBOT が自動的に再開します。
		特定の領域が家具や囲いでブロックされていて、DEEBOT が到達できない可能性があります。	家具や小さな物を適切な場所に置いて、清掃する領域を片付けてください。
		自動ゴミ収集スタンドの設置場所が家屋の中心から遠すぎる可能性があります。	自動ゴミ収集スタンドは、家屋の中心にある部屋の壁際に設置してください。
5	タイマーを設定した時刻に自動清掃が行われない。	スケジューリングがキャンセルされている。	ECOVACS HOME アプリを使用して、特定時刻に清掃するように DEEBOT をプログラミングします。
		掃除機本体の電源スイッチがオフになっている可能性があります。	掃除機本体の電源スイッチをオンにしてください。
		掃除機本体のバッテリーが消耗している可能性があります。	スケジュールを利用して清掃を行う際は、常に電源スイッチを ON にして自動回収ステーションで充電を行ってください。
6	掃除機本体がモップ掛け中にタンクから水が出てこない。	タンク下部にある水注入口のフィルターが詰まっている可能性があります。	タンク下部にある水注入口の取付ネジを外し、セクション 4.1 の説明に従ってフィルターを掃除してください。
		タンクに水がはいっていない可能性があります。	タンクに水を注入してください。
		掃除機本体の底部の排水口が詰まっている可能性があります。	掃除機本体の底部の排水口を確認して、掃除してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
7	DEEBOT が清掃箇所を清掃しない、または清掃済みエリアの清掃を繰り返す。	床の上の小さな物や囲いによって、清掃サイクルが妨害されている可能性があります。	清掃効率を上げるため、電源コードや小さな物を床から取り除いてください。DEEBOT は、清掃しなかった箇所を自動的に清掃します。清掃サイクル中に手で DEEBOT を動かしたり、経路をブロックしたりしないでください。
		DEEBOT が滑りやすい磨かれた床の上で動いている可能性があります。	DEEBOT が清掃を開始する前に、床のワックスが乾いていることを確認してください。
		特定の領域が家具や囲いでブロックされていて、DEEBOT が到達できない可能性があります。	家具や小さな物を適切な場所に置いて、清掃する領域を片付けてください。
		TrueMapping センサーが塞がれています。	TrueMapping 距離センサーを塞いでいる物を取り除いてください。
8	清掃中、DEEBOT から大きな音がする。	掃除機本体に異物が絡まっているか、異物でブロックされている可能性があります。	セクション 4「メンテナンス」の説明に従って本体を掃除してください。問題が解決しない場合は、カスタマーケアにお問い合わせください。
9	DEEBOT をご自宅の Wi-Fi ネットワークに接続できない。	Wi-Fi のユーザー名またはパスワードが間違っている可能性があります。	Wi-Fi の正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
		正しくないアプリがインストールされている可能性があります。	ECOVACS HOME アプリをダウンロードしてインストールしてください。
		DEEBOT がご自宅の Wi-Fi 信号の範囲内にない。	DEEBOT がご自宅の Wi-Fi 信号の範囲内にあることを確認してください。
		掃除機本体の準備ができる前に、ネットワークのセットアップが開始された可能性があります。	電源スイッチを入れリセットボタンを押してください。DEEBOT の Wi-Fi インジケータがゆっくり点滅したら、ネットワークセットアップの準備ができています。
		DEEBOT は 5 GHz の Wi-Fi をサポートしていません。	ロボットを 2.4 GHz の Wi-Fi ネットワークに接続してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
10	DEEBOT がエリア全体を清掃しない。	清掃領域が片付けられていない可能性があります。	床から小さなものを取り除き、清掃領域を片付けてから、清掃を開始してください。
11	DEEBOT の水タンクが使用中に本来の場所から外れる。	水タンクが正しく取り付けられていません。	DEEBOT の水タンクを取り付ける際に、カチッと音がしたことを確認してください。
12	DEEBOT のサイドブラシが使用中に本来の場所から外れる。	サイドブラシが正しく取り付けられていません。	サイドブラシを取り付ける際に、カチッと音がしたことを確認してください。
13	DEEBOT が自動ゴミ収集スタンドに戻った後、自動収集がスタートしない。	ダストボックスのふたが閉じていない。	ダストボックスのふたを閉じてください。
		交換用エコ紙パックが自動ゴミ収集スタンドに取り付けられていない。	紙パックを取り付け、ダストボックスのふたを閉じてください。
		手動で DEEBOT を自動ゴミ収集スタンドに移動しても、ゴミの自動収集はスタートしない。	DEEBOT が自動収集を正常にスタートできるように、掃除中に自動ゴミ収集スタンドを持ち上げたり移動したりしないでください。
		アプリで Video Manager を実行すると DEEBOT が自動回収ステーションに戻る。	この動作は通常の動作になりますので、
		応答不可時間モードが ECOVACS ホームアプリで有効になっている。	この動作は通常の動作になりますので、アプリで応答不可時間モードを無効にするか、手動で自動回収をスタートします。
		紙パックがいっぱいである。	紙パックを交換し、ダストボックスのふたを閉じてください。
		考えられる原因が除外された場合は、部品の不具合である可能性があります。	サポートセンターにお問い合わせください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
14	DEEBOT 本体のダストボックス内のゴミの自動収集ができない。	自動ゴミ収集ダストボックスが取り付けられていない。	自動収集ダストボックスを取り付けてください。
		交換用エコ紙パックがいっぱいである。	紙パックを交換し、ダストボックスのふたを閉じてください。
		自動収集ダストボックスの自動収集排出口に異物が詰まっている。	自動収集ダストボックスを取り外し、自動収集ゴミ排出口の異物を取り除いてください。
		ダスト排出チューブが詰まっている。	ダスト排出チューブを清掃してください。
15	ダストボックスに異物がある。	微粒子がダストバッグを通してダストボックス内に吸収される。	ダストボックスのふたと内壁を清掃します。
		ダストバッグが破損している。	ダストバッグを点検し、交換してください。
16	清掃中に DEEBOT からダストや異物が漏れる。	自動回収排出口に異物が詰っている。	自動回収ダストボックスを取り外し、異物を掃除してください。
17	ベースが汚れている。	メインブラシには異物が付着しているため、清掃が必要。	メインブラシを掃除してください。

6. トラブルシューティング / 6.2 Wi-Fi 接続

Wi-Fi をセットアップする前に、DEEBOT、携帯電話、および Wi-Fi ネットワークが次の要件を満たしていることを確認してください。

DEEBOT および携帯電話の要件

- ・ DEEBOT が完全に充電され、DEEBOT の電源スイッチがオンになっている。
- ・ Wi-Fi ステータスライトがゆっくりと点滅している。
- ・ 携帯電話のデータ通信をオフにする（セットアップ後にオンに戻すことができます）。

Wi-Fi ネットワークの要件

- ・ 2.4GHz または 2.4 / 5GHz 混合ネットワークを使用している。
- ・ ルーターが 802.11b / g / n および IPv4 プロトコルをサポートしている。
- ・ VPN（仮想プライベートネットワーク）またはプロキシサーバは使用しない。
- ・ 隠しネットワークは使用しない。
- ・ WPA および WPA2 で TKIP、PSK、AES / CCMP 暗号化を使用する。
- ・ WEP EAP（エンタープライズ認証プロトコル）はサポートされていません。
- ・ 北米では Wi-Fi チャンネル 1-11、北米以外ではチャンネル 1-13 を使用する（地域の規制機関を参照）。
- ・ ネットワーク中継機 / リピーターを使用している場合、ネットワーク名（SSID）とパスワードはプライマリネットワークと同じにする。

7. 技術仕様

型番	DLX11-54				
作動電圧	20 V ≡ 1 A				
ドッキングステーション型番	CH1918			CH1822（別売り）	
	定格入力	100 V ～ 50-60 Hz		定格入力	100 V ～ 50-60 Hz 0.5 A
		充電時	0.5 A		
		自動回収時	1000 W		
	定格出力	20 V ≡ 1 A		定格出力	20 V ≡ 1 A
周波数帯域	2400-2483.5 MHz/2471-2497 MHz				

Wi-Fi モジュールの出力電力は 100 mW 未満です。

注： 本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

Live Smart. Enjoy Life.

Should you encounter situations that have not been properly addressed in this Instruction Manual, please contact our Customer Service Center where a technician will be able to help you with your specific problem or question.

For more information, please visit the ECOVACS ROBOTICS official website: www.ecovacs.com

The company reserves the right to make technological and/or design changes to this product for continuous improvement.

Thank you for choosing DEEBOT!

Contents

1. Important Safety Instructions	38
2. Package Contents	41
3. Operating and Programming	46
4. Maintenance	53
5. Indicator Light.....	62
6. Troubleshooting.....	63
7. Technical Specifications	69

1. Important Safety Instructions

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

When using an electrical Appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE

SAVE THESE INSTRUCTIONS

1. This Appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory or mental capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the Appliance by a person responsible for their safety.
2. Children should be supervised to ensure that they do not play with the Appliance.
3. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
4. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
5. Please make sure your power supply source voltage matches the power voltage marked on the Auto-Empty Station.
6. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
7. Use only the original rechargeable battery and Auto-Empty Station provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited. For battery information, please refer to Specifications section.
8. Do not use without dust bin and/or filters in place.
9. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
10. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5°C/23°F or above 40°C/104°F).
11. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
12. Do not operate the Appliance in a room where



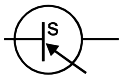



an infant or child is sleeping.

13. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
14. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
15. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
16. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
17. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
18. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or Auto-Empty Station by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
19. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
20. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Auto-Empty Station if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
21. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Auto-Empty Station if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
22. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
23. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the Auto-Empty Station.
24. Remove the Appliance from the Auto-Empty Station, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.

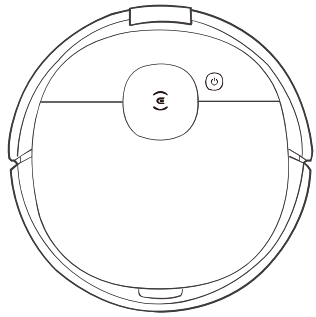
25. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
26. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
27. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
28. When not using the Auto-Empty Station for a long period of time, please unplug it.
29. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. ECOVACS ROBOTICS cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
30. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace the robot's battery, please contact Customer Service.
31. If the robot will not be used for a long time, power OFF the robot for storage and unplug the Auto-Empty Station.
32. **WARNING:** For the purposes of recharging the battery, only use the detachable supply unit CH1918 provided with the Appliance, or CH1822 sold separately as an accessory.

To satisfy RF exposure requirements, a separation distance of 20 cm or more should be maintained between this device and persons during device operation.

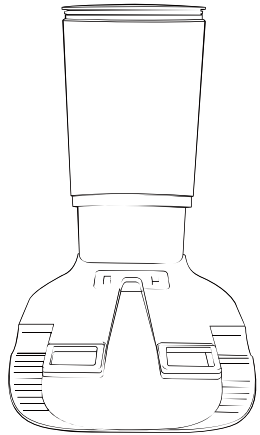
To ensure compliance, operations at closer than this distance is not recommended. The antenna used for this transmitter must not be co-located in conjunction with any other antenna or transmitter.

	Class II
	Short-circuit-proof safety isolating transformer
	Switch mode power supply
	For indoor use only
	Direct current
	Alternating current

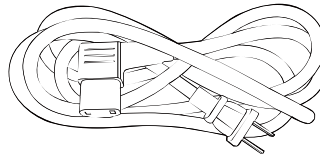
2. Package Contents/2.1 Package Contents



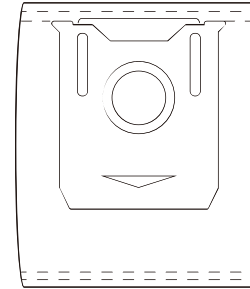
Robot



Auto-Empty Station



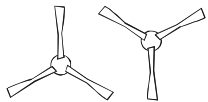
Power Cord



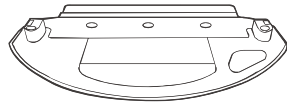
Dust Bag



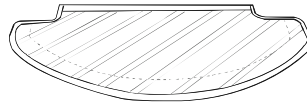
Instruction Manual



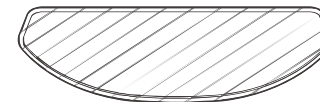
Side Brushes



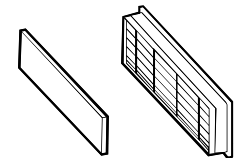
Cleaning Cloth Plate



Washable/Reusable
Microfiber Cleaning Cloth



Disposable Cleaning
Cloths

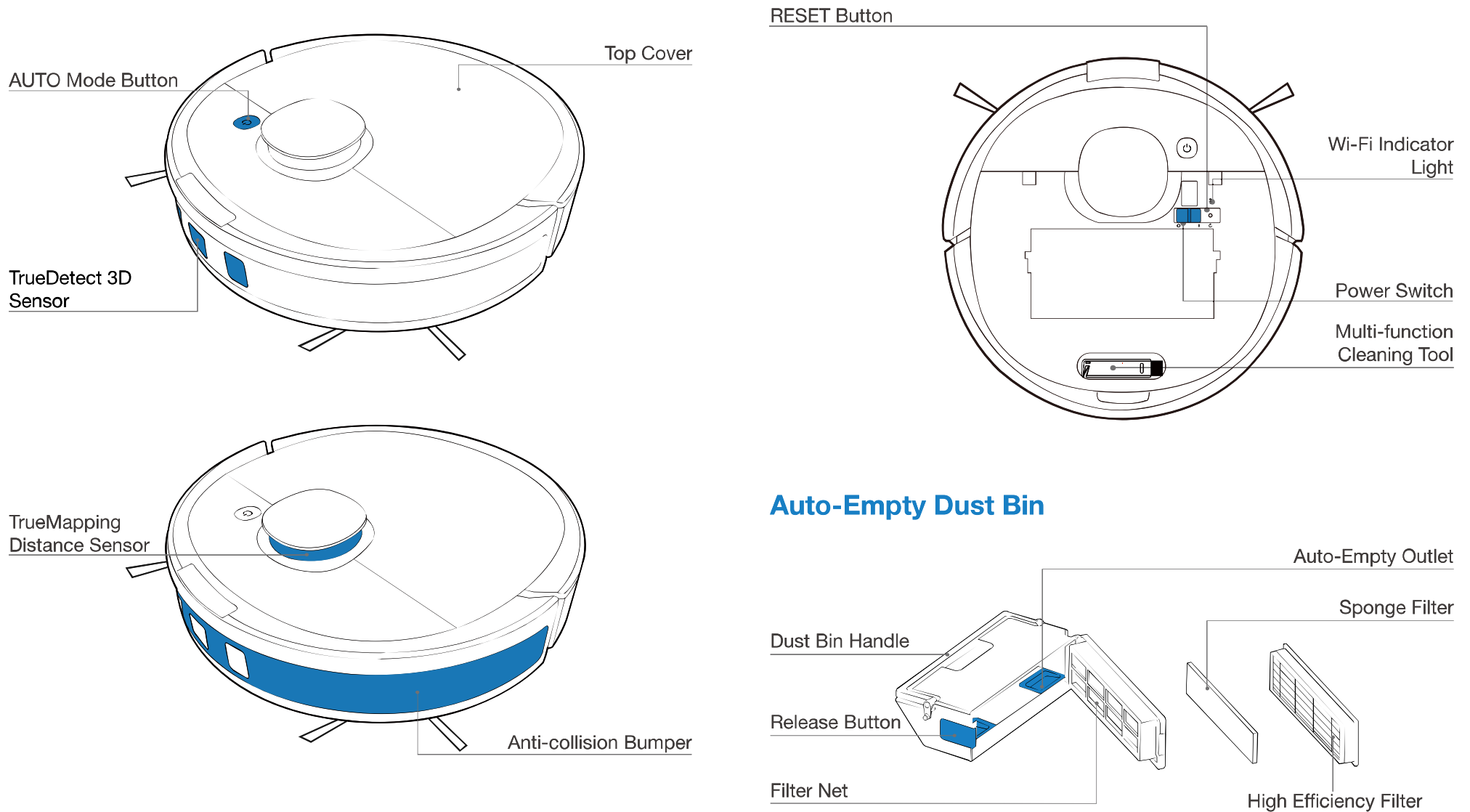


High Efficiency Filter and
Sponge Filter

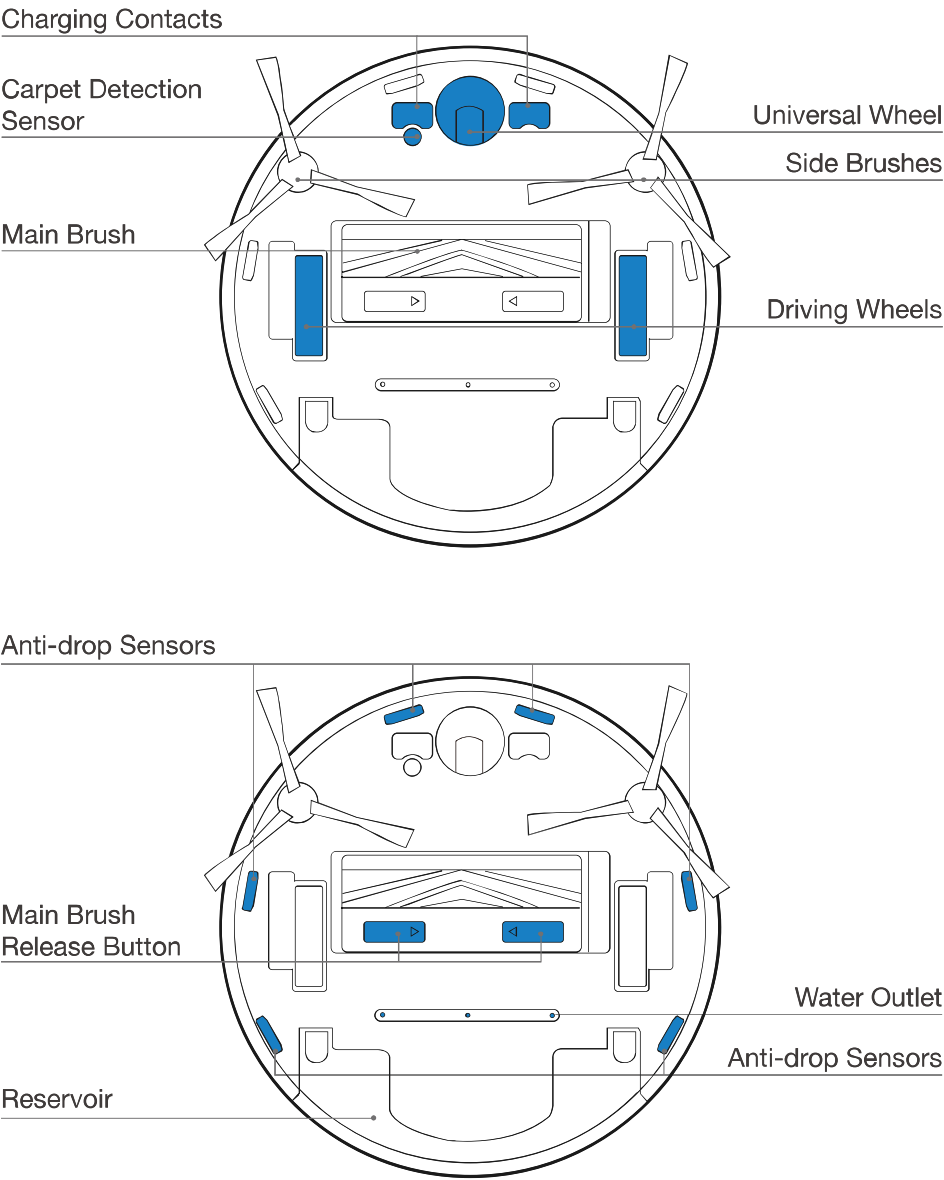
Note: Figures and illustrations are for reference only and may differ from actual product appearance.
Product design and specifications are subject to changes without notice.

2. Package Contents/2.2 Product Diagram

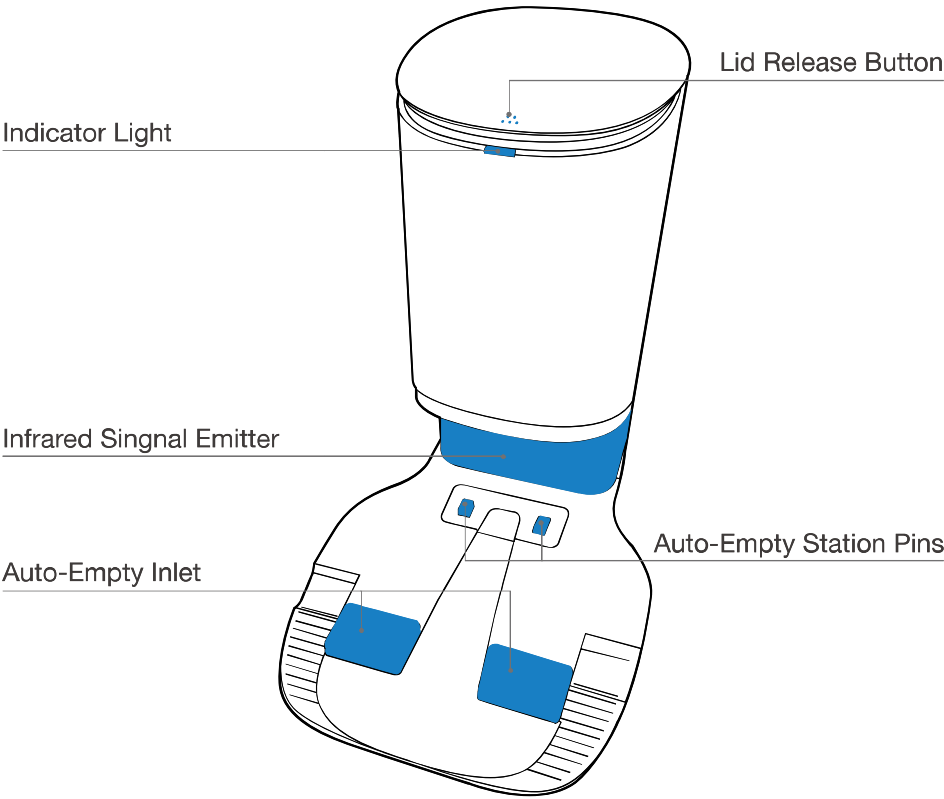
Robot



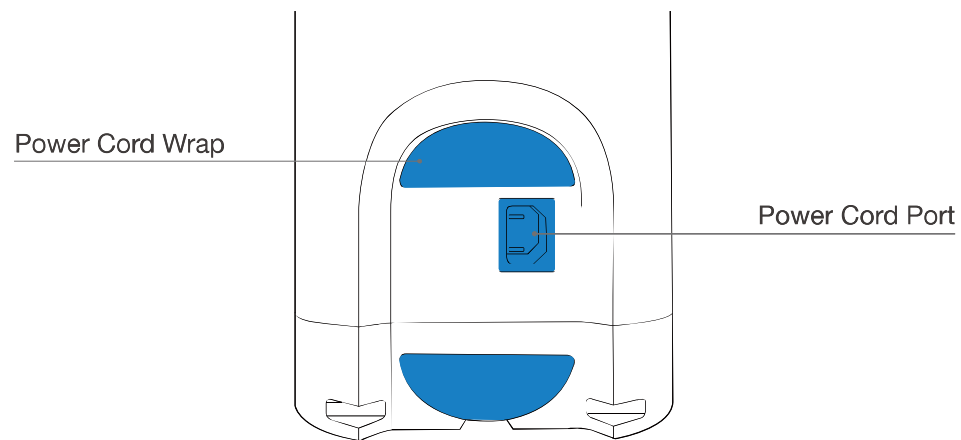
Bottom View



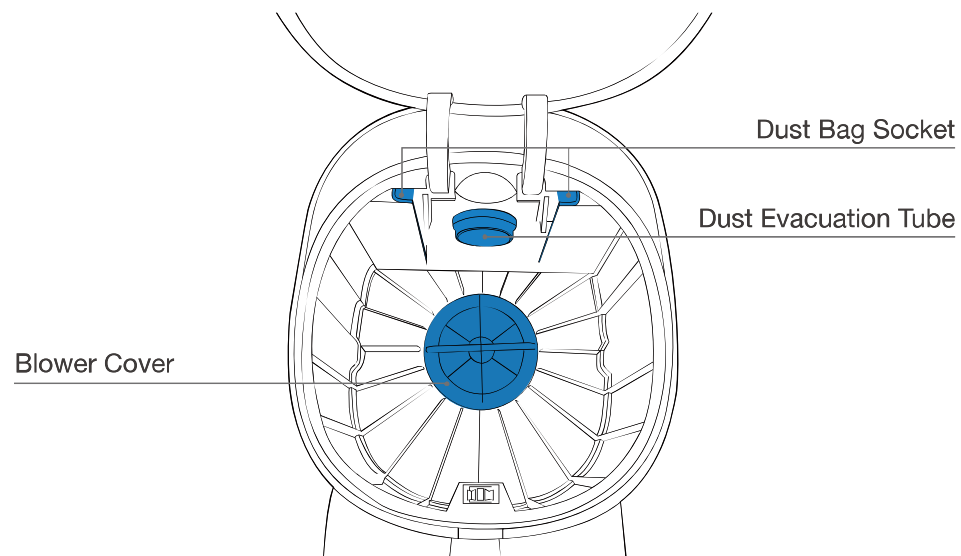
Auto-Empty Station



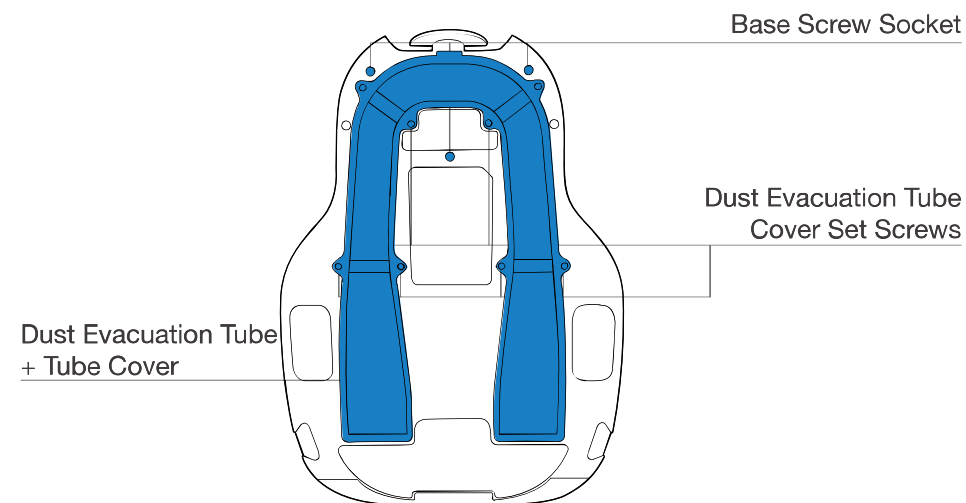
Auto-Empty Station (Back)



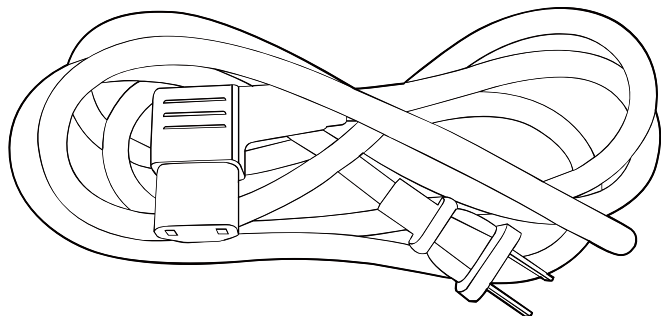
Auto-Empty Station (Top)



Auto-Empty Station (Bottom)



Power Cord

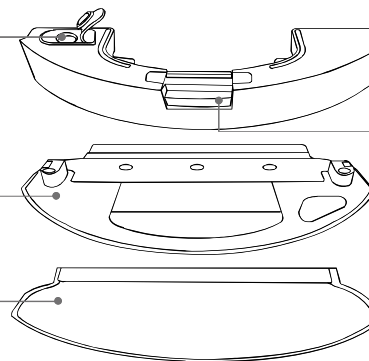


Reservoir

Water Inlet

Cleaning Cloth Plate

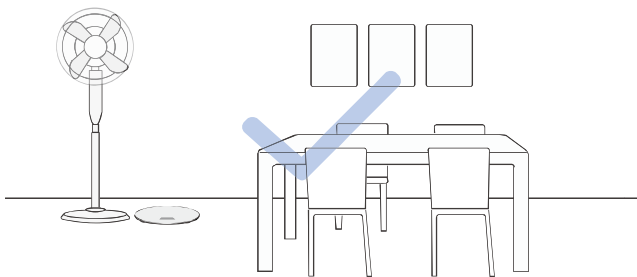
Cleaning Cloth



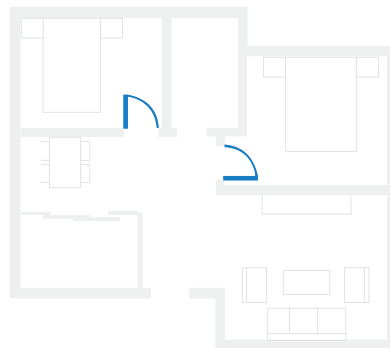
Reservoir Release
Button

3. Operating and Programming/3.1 Notes Before Cleaning

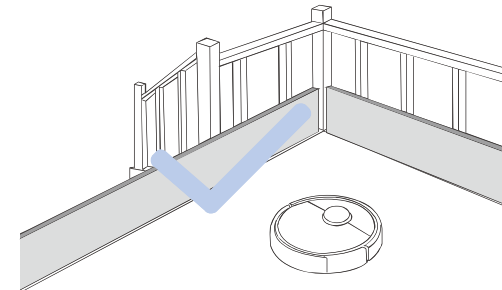
Tidy up the area to be cleaned by putting furniture, such as chairs, in their proper place.



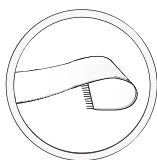
During the first use, make sure each room door is open to help DEEBOT fully explore your house.



It may be necessary to place a physical barrier at the edge of a drop to stop the unit from falling over the edge.



Put away objects including cables, cloths and slippers, etc. on the floor to improve the cleaning efficiency.



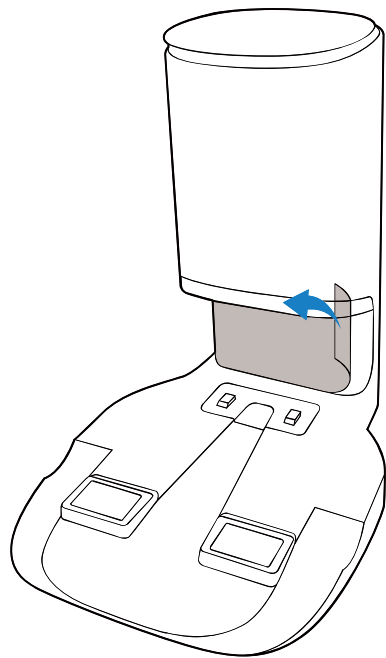
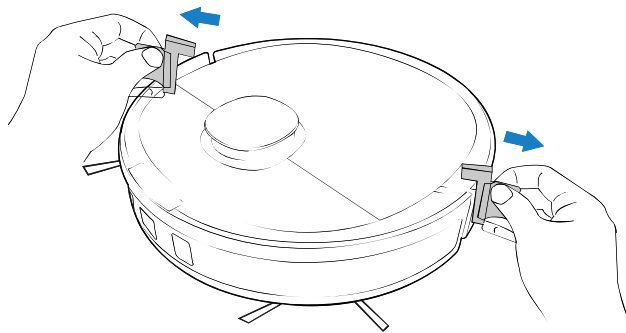
Before using the product on a rug with tasseled edges, please fold the rug edges under.



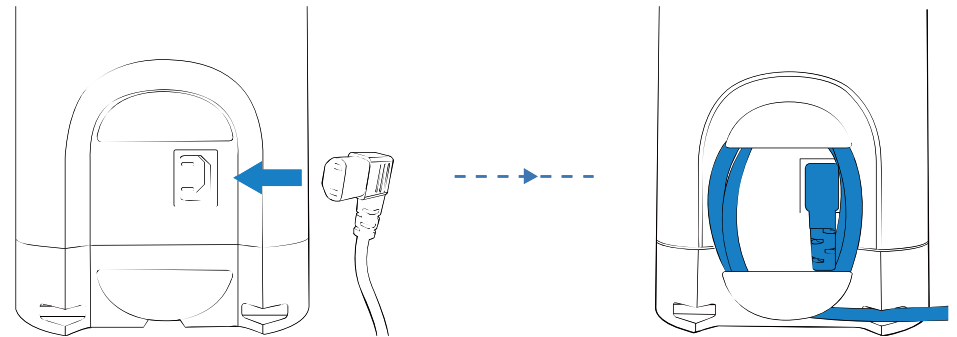
Please do not stand in narrow spaces, such as hallways, and make sure not to block the Detection Sensor.

3. Operating and Programming/3.2 Quick Start

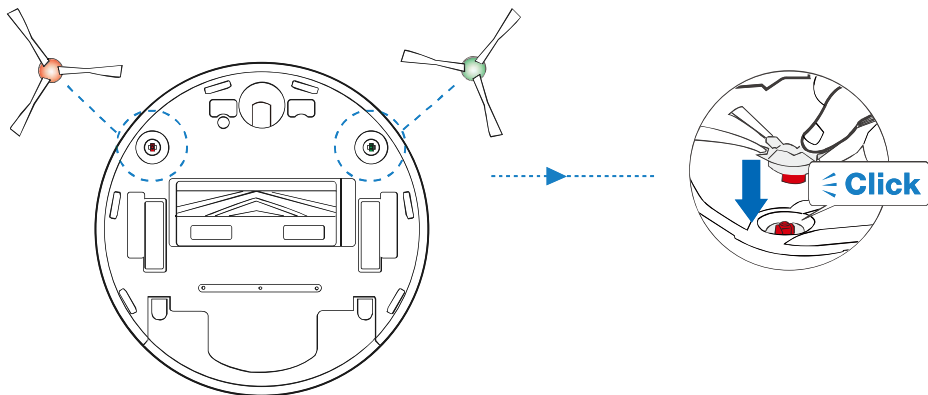
1 Remove Protective Materials



2 Assemble Auto-Empty Station

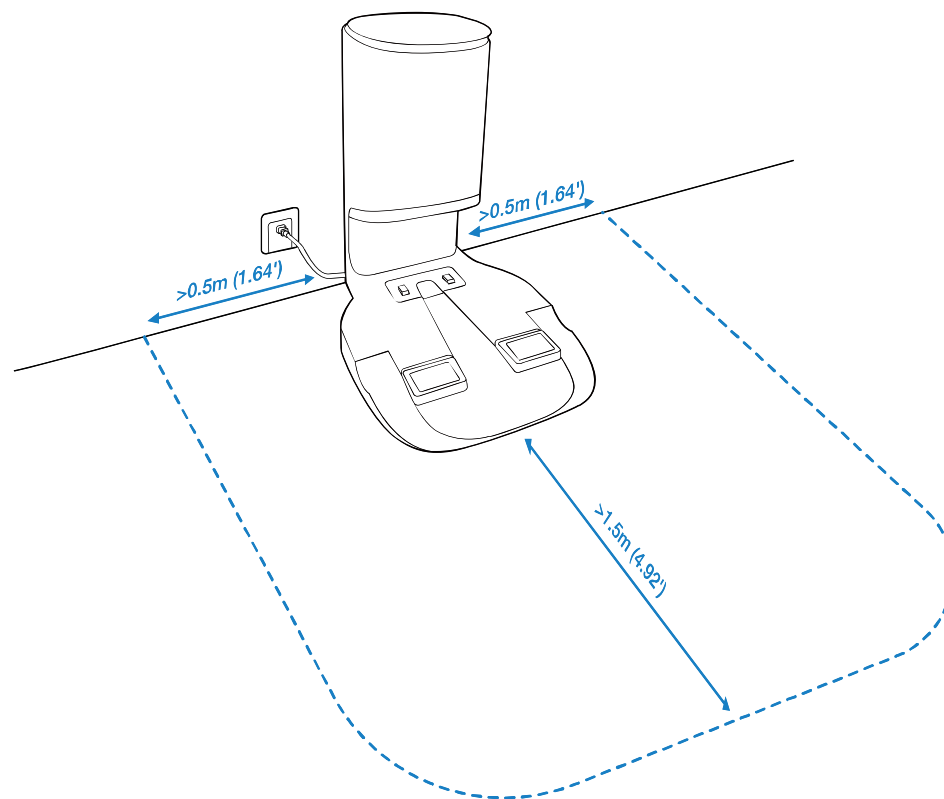


3 Install Side Brushes

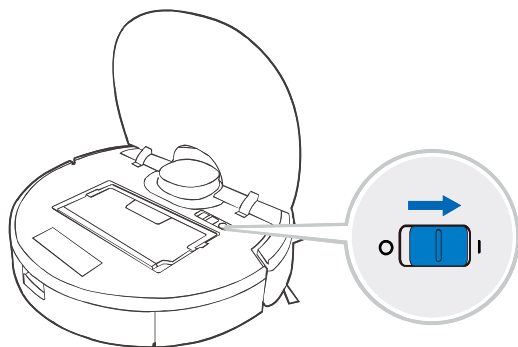


3. Operating and Programming/ 3.3 Charging DEEBOT

1 Auto-Empty Station Placement



2 Power ON



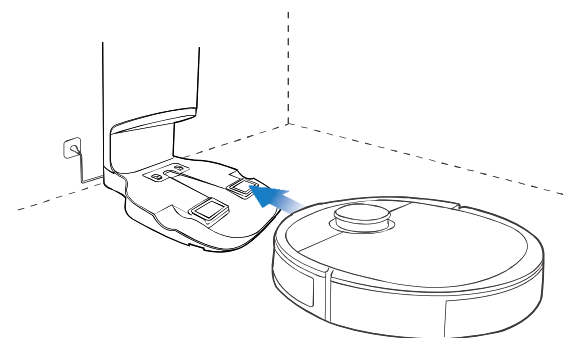
Note: I = ON, O = OFF.

! DEEBOT cannot be charged when being powered OFF.

3 Charge DEEBOT

Empty remaining water from the Reservoir and remove the Reservoir and the Cleaning Cloth Plate before charging DEEBOT.

⏻ flashes when DEEBOT is charging. ⏻ goes out when DEEBOT is fully charged.

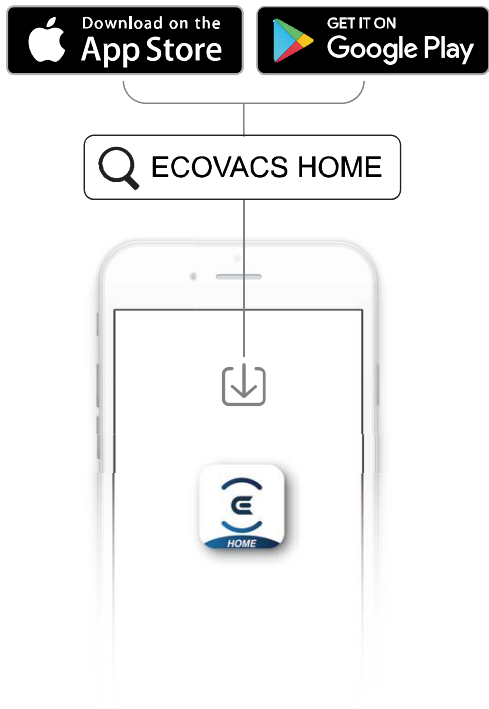


3. Operating and Programming/3.4 ECOVACS HOME App

To enjoy all available features, it is recommended to control your DEEBOT via the ECOVACS HOME app.

Before you start, make sure that:

- Your mobile phone is connected to a Wi-Fi network.
- The 2.4GHz band wireless signal is enabled on your router.
- The Wi-Fi indicator light on DEEBOT is slowly flashing.



Wi-Fi Indicator Light

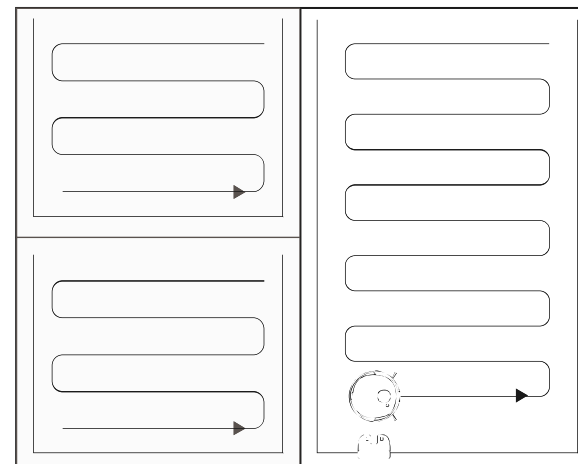
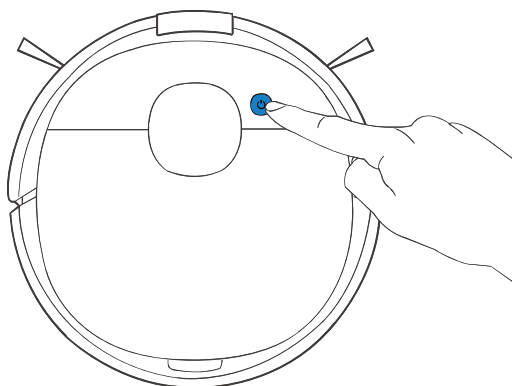
	Slowly flashing	Disconnected to Wi-Fi or waiting for Wi-Fi connection
	Rapidly flashing	Connecting to Wi-Fi
	Solid	Connected to Wi-Fi

Tips:
If you have any problems during the Wi-Fi setup process, refer to the Troubleshooting > Wi-Fi Connection section in this manual.

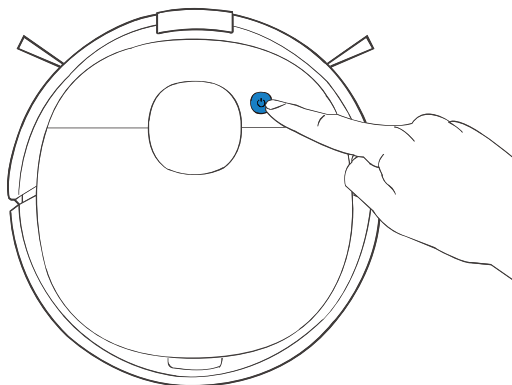
3. Operating and Programming/3.5 Operating DEEBOT

During the first cleaning, please supervise DEEBOT and assist it should there be a problem.

1 Start



2 Pause

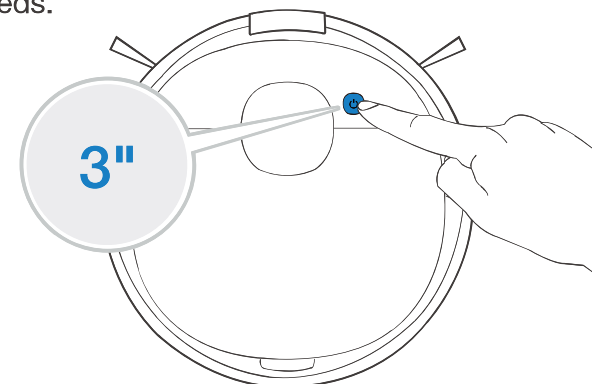


Note: The robot's Control Panel stops glowing after the robot is paused for a few minutes. Press the AUTO Mode Button on DEEBOT to wake up the robot.

3 Return to Charge

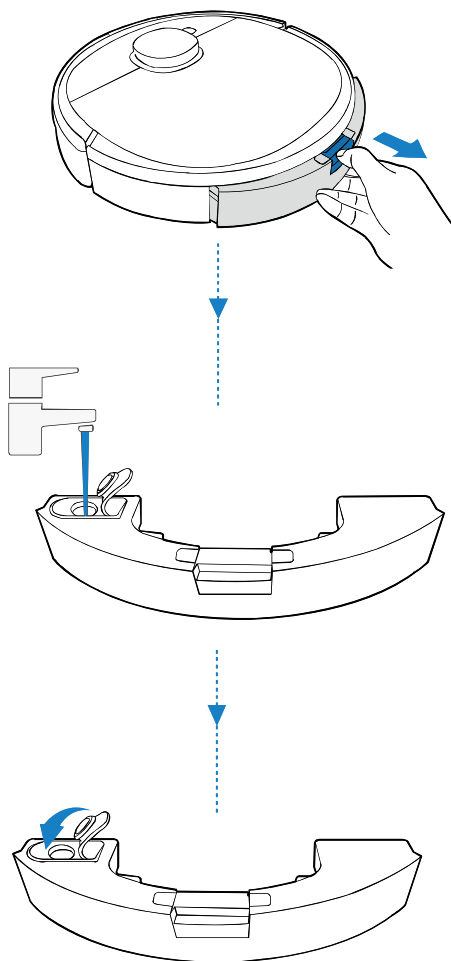
Pressing  for 3 seconds to send DEEBOT back to the Auto-Empty Station.

* When Auto-Empty Station is connected to power, DEEBOT automatically returns to the station to charge and empty the Dust Bin as it needs.

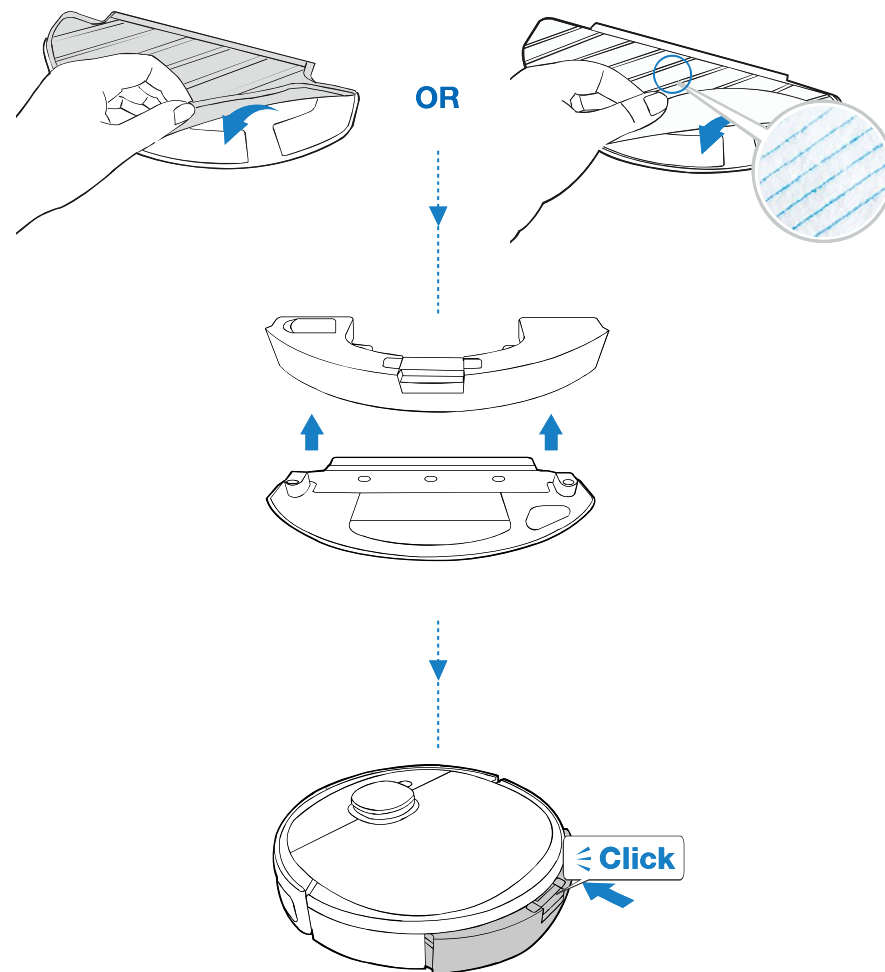


3. Operating and Programming/3.6 OZMO Mopping System

- 1 **Note:** To prolong the service life of the reservoir, it is recommended to use purified water or softened water for OZMO mopping system.



- 2 **Note:** When DEEBOT is mopping, DEEBOT automatically detects the carpet and keeps away from it. If you need to clean the carpet, please uninstall the cleaning cloth plate first.



* You can also purchase an electric oscillating mopping pack that provides intensive mopping performance. Explore more accessories at www.ecovacs.com/global.

4. Maintenance/4.1 Regular Maintenance

To keep DEEBOT running at peak performance, perform maintenance tasks and replace parts with the following frequencies:

Robot Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Disposable Cleaning Cloth	/	Replace after each use
Washable/Reusable Microfiber Cleaning Cloth	After each use	Every 50 washes
Dust Bag	/	Dust Bags should be replaced when prompted by the Indicator Light/ECOVACS HOME App.
Reservoir/Cleaning Cloth Plate	After each use	/
Side Brush	Once every 2 weeks	Every 3-6 months
Main Brush	Once per week	Every 6-12 months
Sponge Filter/ High Efficiency Filter	Once per week	Every 3-6 months
TrueDetect 3D Sensor Universal Wheel Anti-Drop Sensors Bumper Charging Contacts Auto-Empty Station Pins	Once per week	/

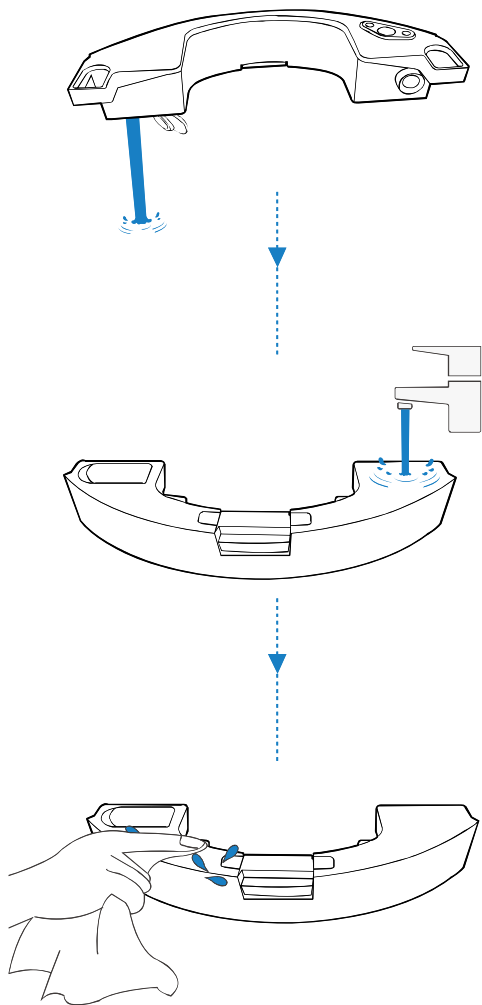
Before performing cleaning and maintenance tasks on DEEBOT, turn the robot OFF and unplug the Auto-Empty Station.

A multi-function Cleaning Tool is provided for easy maintenance. Handle with care, this cleaning tool has sharp edges.

Note: ECOVACS manufactures various replacement parts and fittings. Please contact Customer Service for more information on replacement parts.

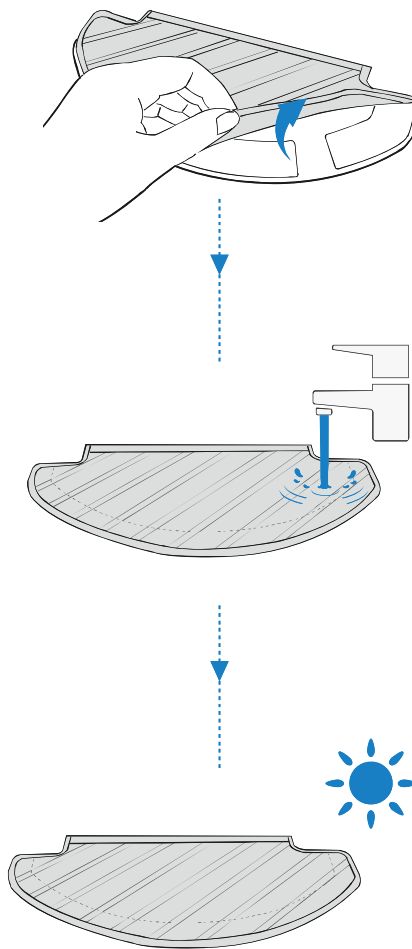
4. Maintenance/4.2 OZMO Mopping System

1

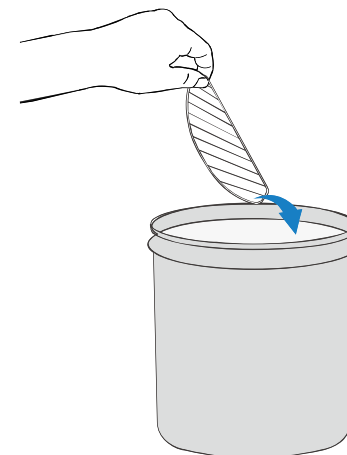


2

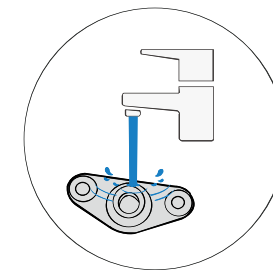
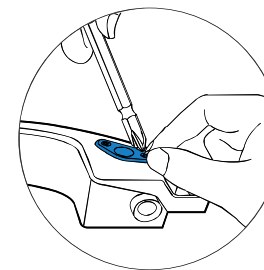
Washable/Reusable Microfiber Cleaning Cloth



Disposable Cleaning Cloth



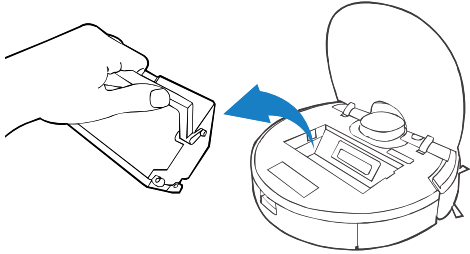
! Clean the water inlet filter on the bottom of the Reservoir if it is clogged.



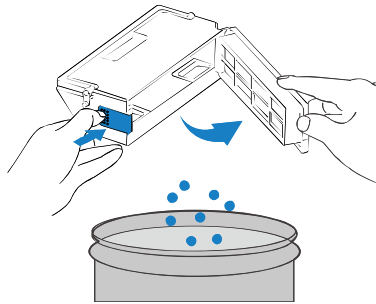
4. Maintenance/4.3 Auto-Empty Dust Bin and Filters

Dust Bin

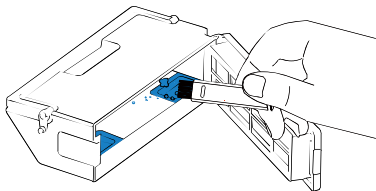
1



2

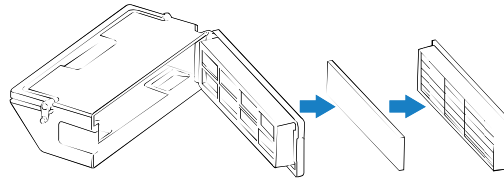


3

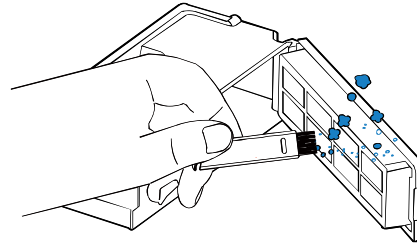


Filter

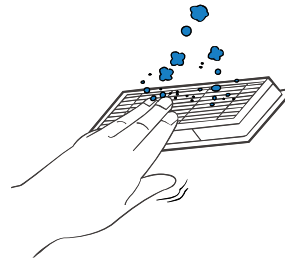
1



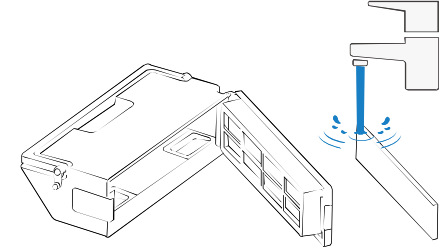
2



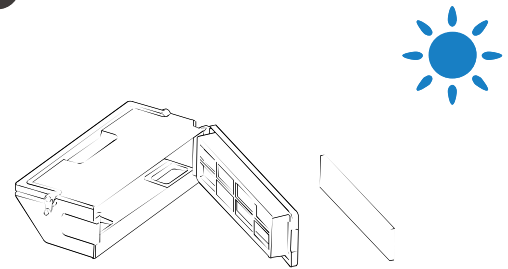
3



4

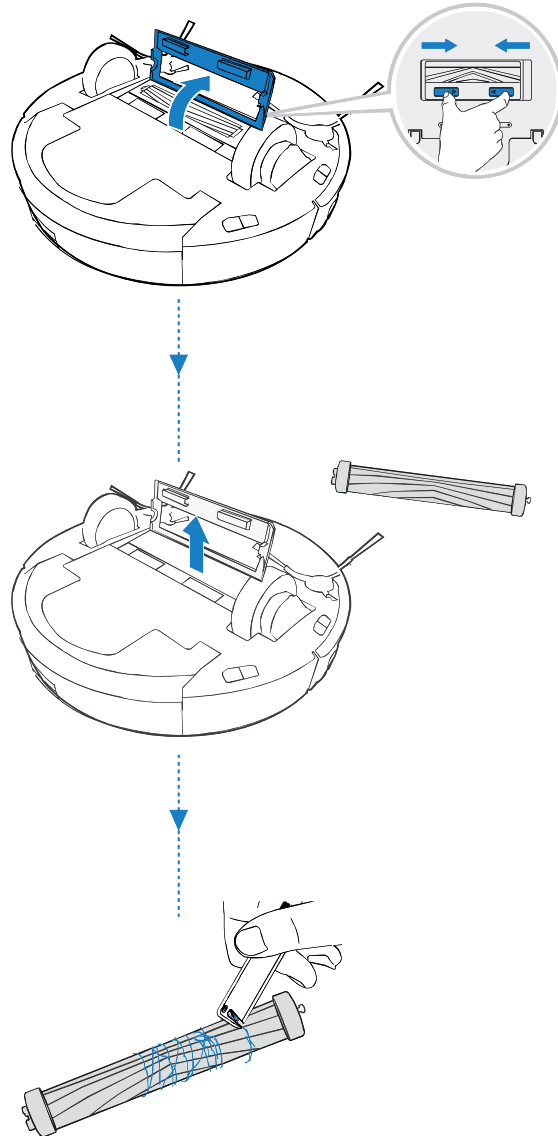


5

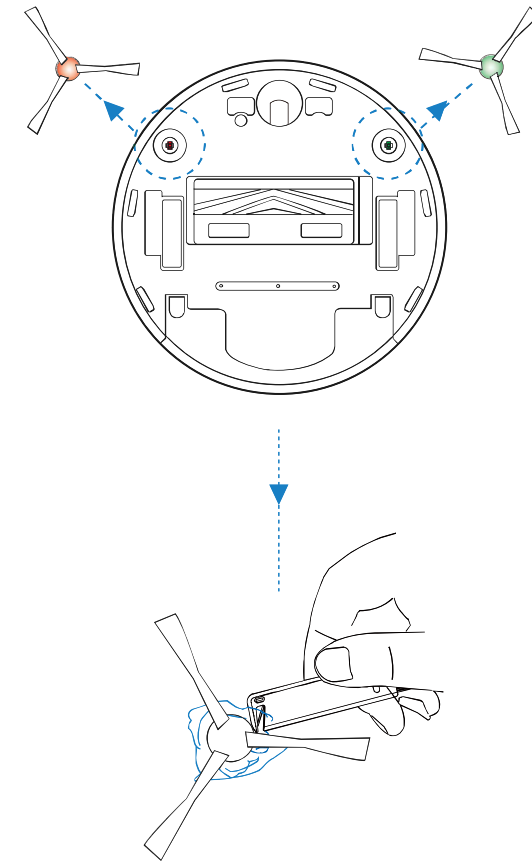


4. Maintenance/4.4 Main Brush and Side Brushes

Main Brush



Side Brushes

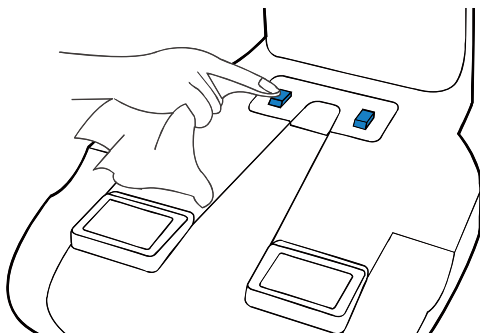


4. Maintenance/4.5 Auto-Empty Station

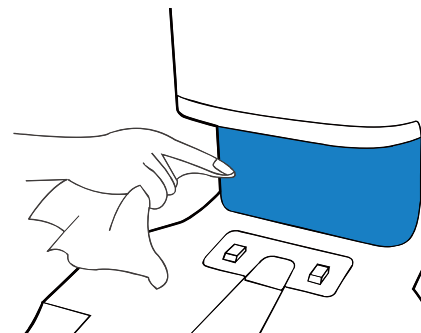
Note: Before performing cleaning and maintenance on Auto-Empty Station, unplug it first.

* For a proper maintenance, wipe with a clean dry cloth, and avoid using any detergent or cleaning spray.

Auto-Empty Station Pins

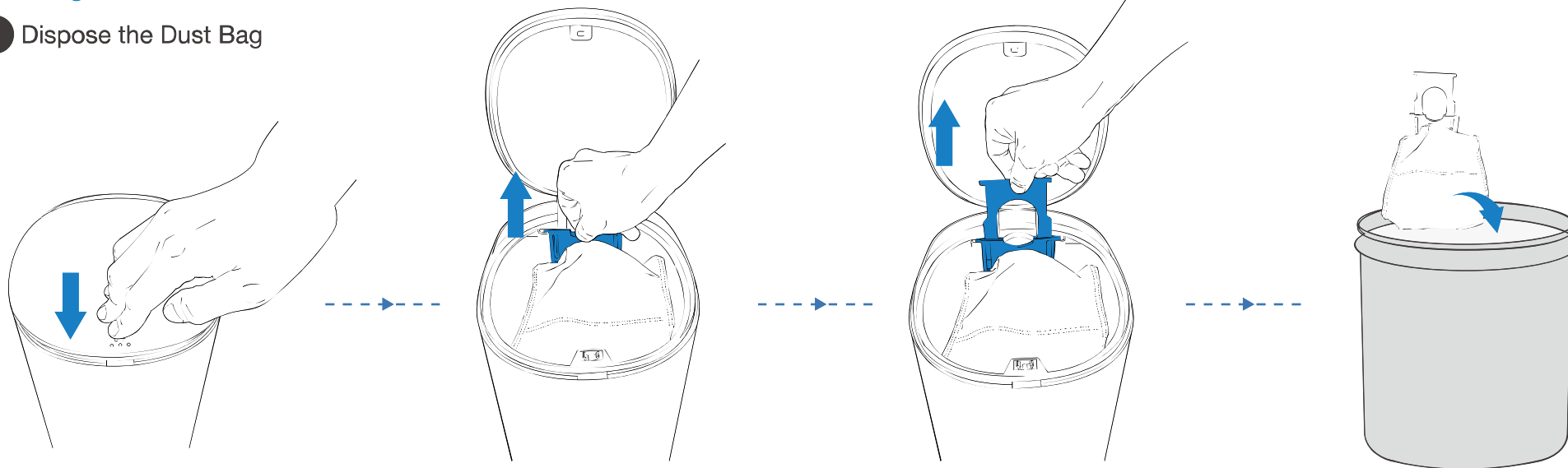


Infrared Signal Emitter



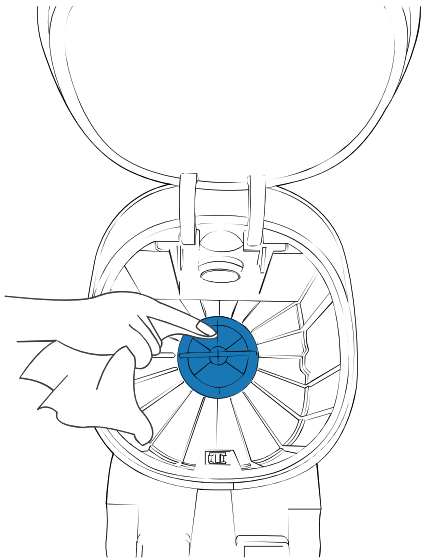
Dust Bag

1 Dispose the Dust Bag

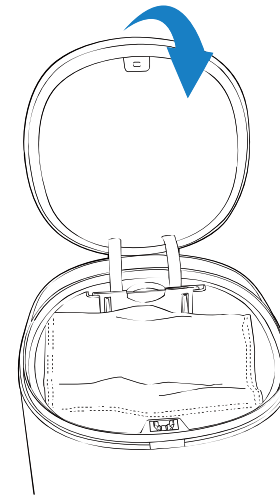


* The Dust Bag will be sealed by the handle so the dust will not leak.

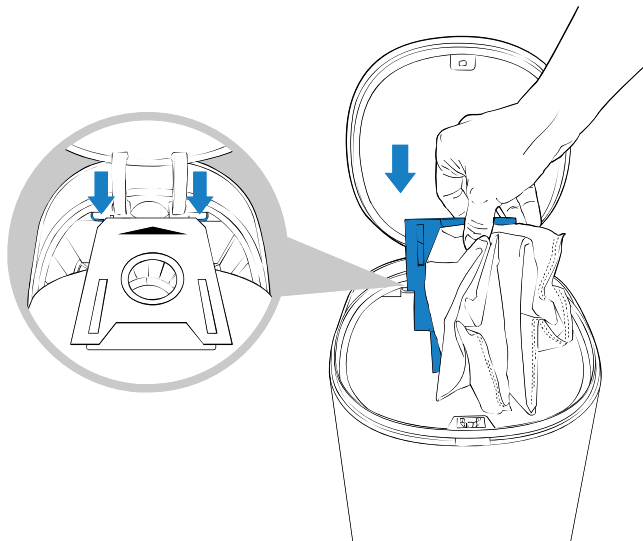
2 Clean the Blower Cover



4 Close the Dust Container Lid

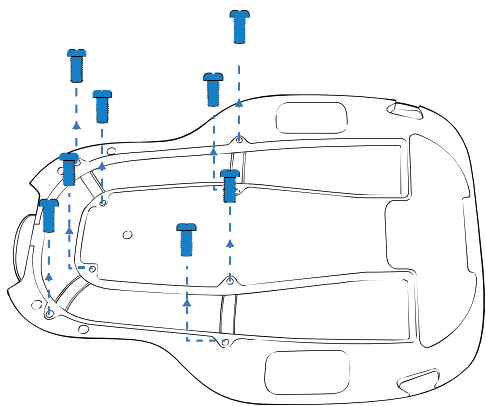


3 Install the Dust Bag

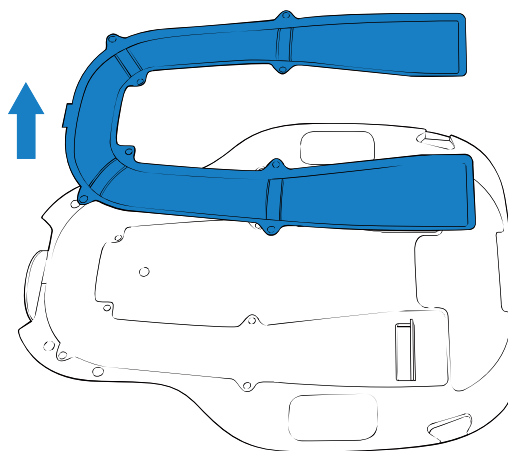


Dust Evacuation Tube

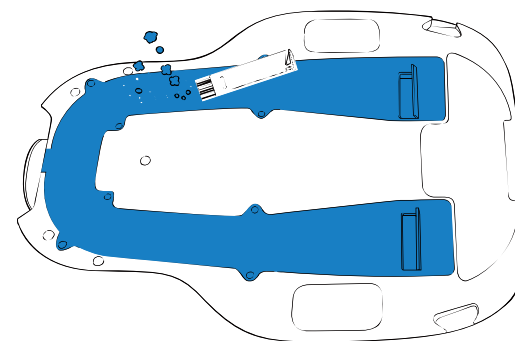
Unscrew the Dust Evacuation
Tube Cover



Uninstall the Dust Evacuation
Tube Cover



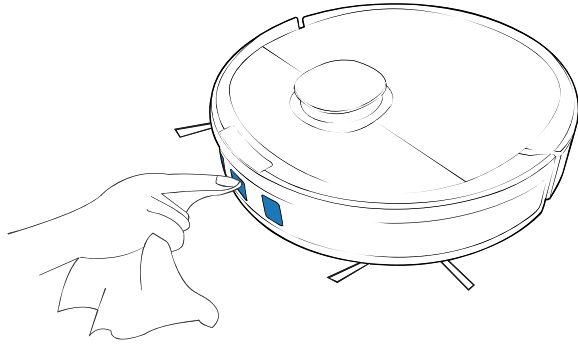
Clean the Dust Evacuation Tube



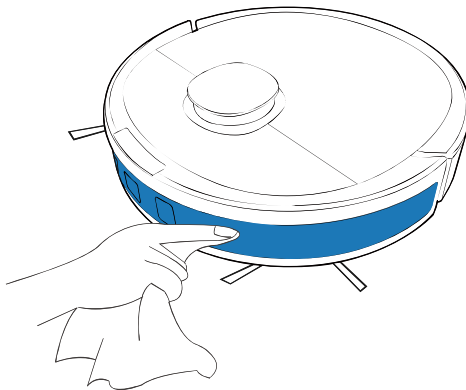
4. Maintenance/4.6 Other Components

Note: Before cleaning the robot's Charging Contacts and Auto-Empty Station Pins, turn the robot OFF and unplug the Auto-Empty Station.

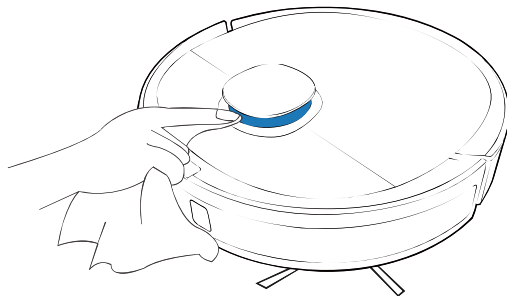
1



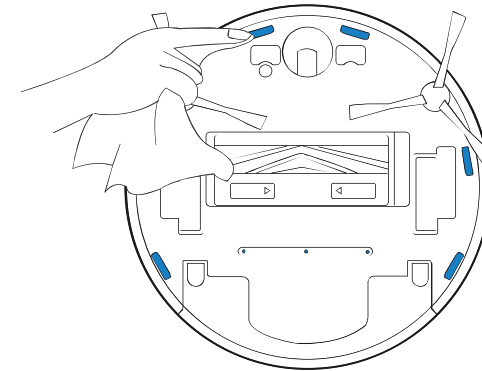
2



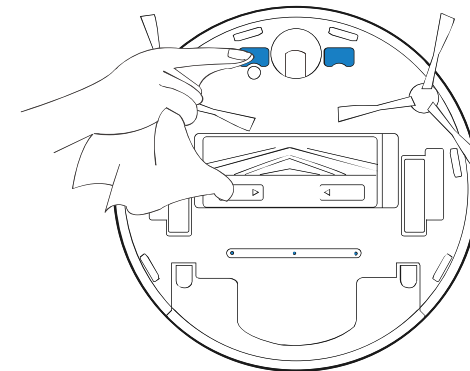
3



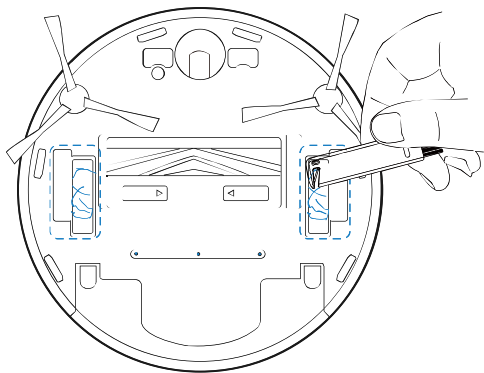
4



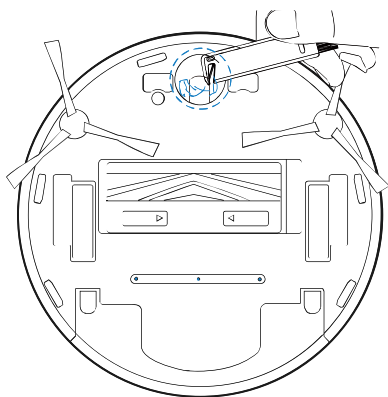
5



6

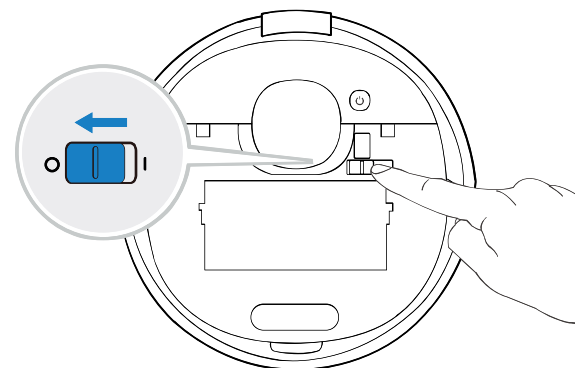


7



4. Maintenance/4.7 Storage

If DEEBOT will not be used for a while, fully charge DEEBOT and power OFF before storage. Charge DEEBOT every 1.5 month to prevent battery drain.



Note: When DEEBOT is not cleaning, it is recommended to keep DEEBOT powered ON and charging.

5. Indicator Light

DEEBOT will tell you something is wrong with an indicator light and voice report. More detailed support is available through the ECOVACS HOME and online website.

Indicator Light	Scenario
AUTO Mode Button glows a solid WHITE	The robot is cleaning
	The robot is paused while cleaning
AUTO Mode Button flashes WHITE	The robot is charging
	The robot is starting
	The robot is relocating
AUTO Mode Button glows a solid RED	The robot has low battery
AUTO Mode Button flashes RED	The robot has a problem

6. Troubleshooting/6.1 Troubleshooting

No.	Problem	Possible Causes	Solutions
1	DEEBOT is not charging.	DEEBOT is not switched ON.	Switch ON DEEBOT.
		DEEBOT has not connected to the Auto-Empty Station.	Be sure that the robot's Charging Contacts have connected to the Auto-Empty Station Pins.
		The Power Cord is not connected to the Auto-Empty Station.	Make sure the Power Cord is firmly connected to the Auto-Empty Station.
		The Auto-Empty Station is not connected to the power supply.	Make sure the Auto-Empty Station is connected to the power supply.
		The battery is completely discharged.	Please contact Customer Care for help.
2	DEEBOT cannot return to the Auto-Empty Station.	The Auto-Empty Station is not correctly placed.	Refer to section 3.2 to correctly place the Auto-Empty Station.
		The Auto-Empty Station is not correctly connected.	Make sure the Auto-Empty Station is correctly connected.
		The Auto-Empty Station is manually moved during the cleaning.	It is suggested not to move the Auto-Empty Station during the cleaning.
		DEEBOT is paused for more than 90 minutes.	It is suggested not to pause DEEBOT for more than 90 minutes.
		DEEBOT did not start cleaning from the Auto-Empty Station.	Make sure DEEBOT starts cleaning from the Auto-Empty Station.
3	DEEBOT gets stuck while working and stops.	DEEBOT is tangled with something on the floor (electrical wires, curtains, carpet fringing, etc.).	DEEBOT will try various ways to free itself. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
		DEEBOT might be stuck under furniture with an entrance of similar height.	Please set a physical barrier, or set a Virtual Boundary in the ECOVACS HOME App.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
4	DEEBOT returns to the Auto-Empty Station before it has finished cleaning.	Working time varies according to floor surface, room complexity and the Cleaning Mode selected. When the battery gets low, DEEBOT automatically switches to Recharge Mode and returns to the Auto-Empty Station to recharge itself.	Turn on Continuous Cleaning function in ECOVACS HOME App. DEEBOT will automatically resume the uncompleted cleaning cycle when Continuous Cleaning is enabled.
		DEEBOT is unable to reach certain areas blocked by furniture or barriers.	Tidy up the area to be cleaned by putting furniture and small objects in their proper place.
		The Auto-Empty Station is too distant from the center of the house.	Please place the Auto-Empty Station against the wall of a central room of the house.
5	DEEBOT does not clean automatically at the scheduled time.	Time Scheduling function is cancelled.	Program DEEBOT to clean at specific times using the ECOVACS HOME App.
		DEEBOT is switched OFF.	Switch ON DEEBOT.
		The robot's battery is low.	Keep DEEBOT switched ON and connected to the Auto-Empty Station to make sure it has a full battery to work at any time.
6	The water is not coming out of the Reservoir when DEEBOT is mopping.	The water inlet filter on the bottom of Reservoir is clogged.	Unscrew the water inlet on the bottom of Reservoir and clean the filter as described in Section 4.1.
		The Reservoir runs out of water.	Add water into the Reservoir.
		The water outlets on the bottom of DEEBOT are clogged.	Check the water outlets on the bottom and clean.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
7	DEEBOT misses cleaning spots to be cleaned, or repeats cleaning the area cleaned.	The cleaning cycle is interfered by small objects or barriers on the floor.	Remove power cords and small objects from the floor to ensure cleaning efficiency. DEEBOT will automatically clean the area missed, please avoid moving DEEBOT manually or block the path during the cleaning cycle.
		DEEBOT is working on slippery polished floors.	Make sure the floor wax is dried before DEEBOT starts cleaning.
		DEEBOT is unable to reach certain areas blocked by furniture or barriers.	Tidy up the area to be cleaned by putting furniture and small objects in their proper place.
		The TrueMapping Distance Sensor is blocked.	Remove the objects that are blocking the TrueMapping Distance Sensor.
8	DEEBOT is making too much noise when cleaning.	DEEBOT is tangled or blocked with debris.	Clean DEEBOT as described in section 4 Maintenance and restart. If the trouble persists, please contact Customer Care.
9	DEEBOT is not able to connect to the home Wi-Fi network.	Incorrect home Wi-Fi username or password entered.	Enter the correct home Wi-Fi username and password.
		Incorrect App installed.	Please download and install ECOVACS HOME App.
		DEEBOT is not within range of your home Wi-Fi signal.	Make sure DEEBOT is within range of your home Wi-Fi signal.
		Network setup started before DEEBOT was ready.	Turn ON Power Switch. Press the RESET Button. DEEBOT is ready for network setup when its Wi-Fi Indicator light flashes slowly.
		DEEBOT does not support 5 GHz Wi-Fi.	Make sure the robot has been connected with 2.4 GHz Wi-Fi network.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
10	DEEBOT does not clean the whole area.	The cleaning area is not tidy.	Remove small objects from the floor and tidy up the cleaning area before DEEBOT starts cleaning.
11	DEEBOT reservoir drops out of place during use.	The reservoir is not correctly installed.	Make sure DEEBOT reservoir clicks into place when installing.
12	DEEBOT Side Brushes drop out of place during use.	The Side Brushes are not correctly installed.	Make sure the Side Brushes click into place when installing.
13	DEEBOT does not start auto-emptying after returning to the Auto-Empty Station.	The Dust Container Lid is not closed.	Close the Dust Container Lid.
		The Dust Bag is not installed to the Auto-Empty Station.	Install the Dust Bag and close the Dust Container Lid.
		Manually move DEEBOT to the Auto-Empty Station will not trigger Auto-Emptying.	In order to make sure DEEBOT starts auto-emptying successfully, avoid picking up and moving the Auto-Empty Station during the cleaning.
		DEEBOT returns to the Auto-Emptying Station running Video Manager in the App.	This is normal.
		Do Not Disturb mode is enabled in ECOVACS HOME App.	This is normal. Disable Do Not Disturb mode in the App, or start auto-emptying manually.
		The Dust Bag is full.	Replace the Dust Bag and close the Dust Container Lid.
		If the possible causes are excluded, it might be a component malfunction.	Please contact customer service.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
14	DEEBOT fails to auto-empty the Dust Bin.	The Auto-Empty Dust Bin is not installed.	Please install the Auto-Empty Dust Bin with two Auto-Empty Outlets on the bottom.
		The Dust Bag is full.	Replace the Dust Bag and close the Dust Container Lid.
		The Auto-Empty Outlets on the Auto-Empty Dust Bin is stuck by debris.	Uninstall the Auto-Empty Dust Bin and clean the debris on the Auto-Empty Outlets.
		Dust Evacuation Tube is blocked.	Clean the Dust Evacuation Tube.
15	There is debris in the Dust Container.	Fine particles are absorbed inside the Dust Container through the Dust Bag.	Clean the Dust Container Lid and inner wall.
		The Dust Bag is damaged.	Check the Dust Bag and replace it.
16	DEEBOT leaks dust or debris while cleaning.	The Auto-Empty Outlets are stuck by debris.	Uninstall the Auto-Empty Dust Bin and clear the debris.
17	The Base is dirty.	Main Brush has debris on it and requires cleaning.	Clean the Main Brush.

6. Troubleshooting/6.2 Wi-Fi Connection

Before Wi-Fi setup, make sure DEEBOT, mobile phone, and Wi-Fi network meet the following requirements.

DEEBOT and Mobile Phone Requirements

- DEEBOT is fully charged and the power switch of DEEBOT is turned on.
- Wi-Fi status light slowly flashes.
- Turn off mobile phone's cellular data (you can turn it back on after setup).

Wi-Fi Network Requirements

- You are using a 2.4GHz or 2.4/5 GHz mixed network.
- Your router supports 802.11b/g/n and IPv4 protocol.
- Do not use a VPN (Virtual Private Network) or Proxy Server.
- Do not use a hidden network.
- WPA and WPA2 using TKIP, PSK, AES/CCMP encryption.
- WEP EAP (Enterprise Authentication Protocol) is not supported.
- Use Wi-Fi channels 1-11 in North America and channels 1-13 outside North America (refer to local regulatory agency).
- If you are using a network extender/repeater, the network name (SSID) and password are the same as your primary network.

7. Technical Specifications

Model	DLX11-54				
Rated Input	20V === 1A				
Docking Station Model	CH1918			CH1822 (Sold Separately)	
	Rated Input	100V ~ 50-60Hz		Rated Input	100V ~ 50-60Hz 0.5A
		Charging	0.5A		
		Auto-Emptying	1000W		
	Rated Output	20V === 1A		Rated Output	20V === 1A
Frequency bands	2400-2483.5MHz/2471-2497MHz				

Output power of the Wi-Fi module is less than 100mW.

Note: Technical and design specifications may be changed for continuous product improvement.

Ecovacs Robotics Co., Ltd.

No. 18 You Xiang Road, Wuzhong District, Suzhou City, Jiangsu Province, P.R.China

451-1921-1626